

平成28年11月23日 新潟ふれ愛プラザ
第2回 総合リハビリテーション ブラッシュアップ研修会
～高次脳機能障害者の社会参加を考える～

高次脳機能障害者の地域移行と就労移行に 向けたリハビリテーションの実践

北上 守俊^{1、2)}

(作業療法士・言語聴覚士)

1) 新潟リハビリテーション大学 作業療法学専攻

2) 新潟県障害者リハビリテーションセンター
kitakami@nur.ac.jp

発表内容

1. 高次脳機能障害とは？
2. 高次脳機能障害の症状とその対応方法
3. 高次脳機能障害者の機能予後と
社会参加に向けたリハビリテーションについて
4. 支援と関わり方のポイント
5. 高次脳機能障害者への就労支援
6. 最後に～高次脳機能障害の支援で私が思うこと～

発表内容

1. 高次脳機能障害とは？

2. 高次脳機能障害の症状とその対応方法

3. 高次脳機能障害者の機能予後と

社会参加に向けたリハビリテーションについて

4. 支援と関わり方のポイント

5. 高次脳機能障害者への就労支援

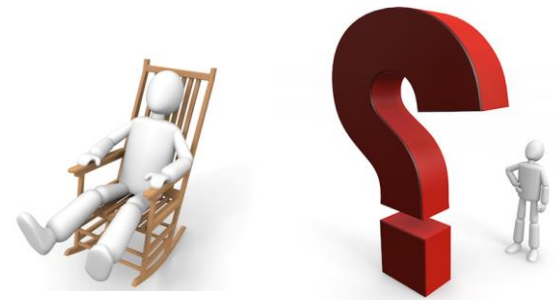
6. 症例紹介～無断外泊を繰り返し、支援が継続出来なかった症例～

7. まとめ～高次脳機能障害の支援で私が思うこと～

当事者のエピソード

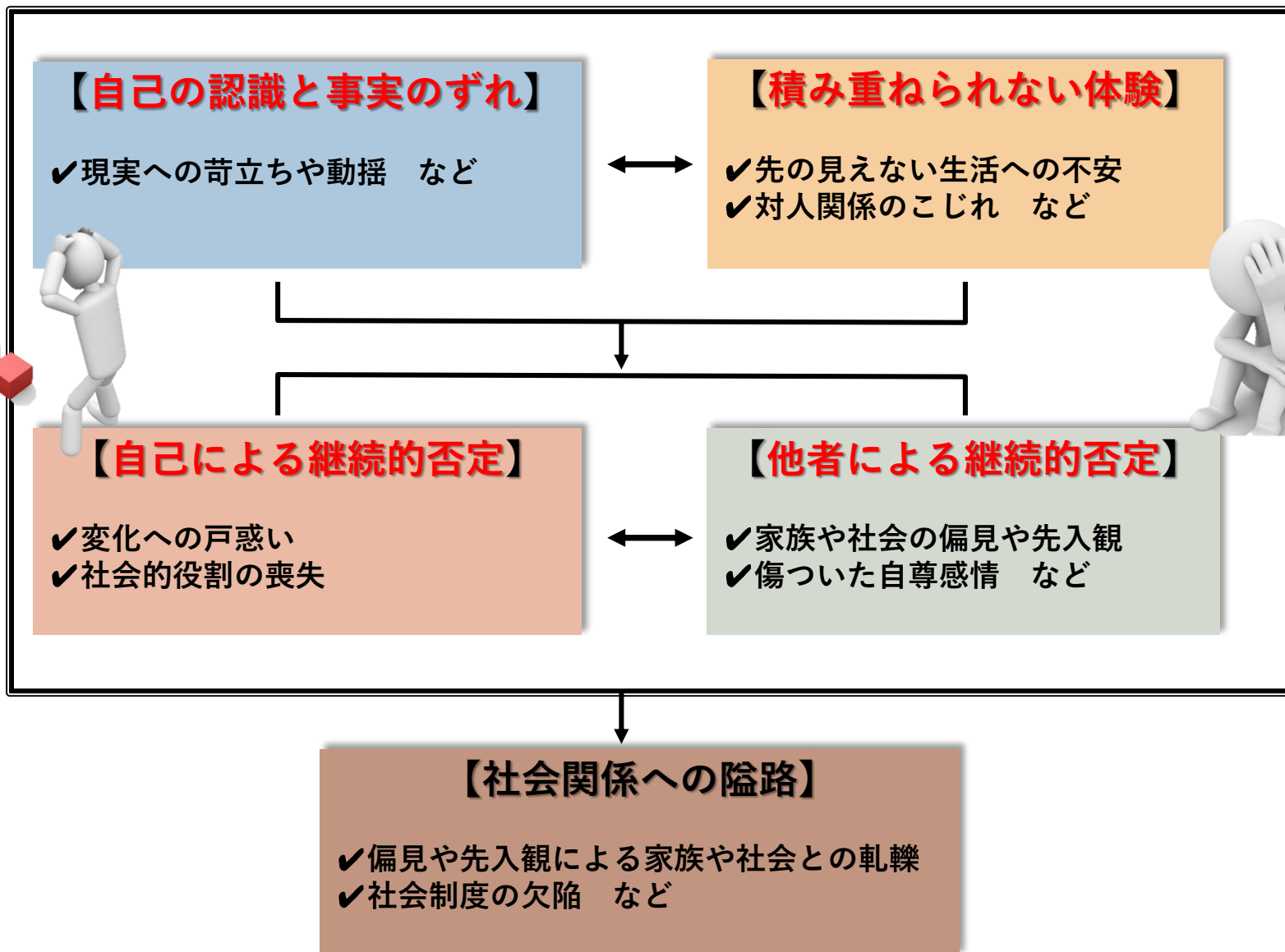
山田 規畝子 氏が思う高次脳機能障害とは・・・

「見た目には以前と変わりなく、
普通の社会生活を普通にやっているように見える」



【引用】山田 規畝子(著)：壊れかけた記憶、持続する自我－「やっかいな友人」としての高次脳機能障害－，中央法規出版，2011

高次脳機能障害者の生活のしにくさ



【引用】林真帆：高次脳機能障害者の社会生活上で生じる「生活のしづらさ」がもつ意味に関する研究：ソーシャルワークにおける働きかけの焦点の明確化。社会福祉学55（2），54-65，2014 一部改変

「高次脳機能障害」とは？

交通事故や脳卒中などで脳が損傷されると、記憶、集中力、行動、言葉の障害が生じることがある。

学術的な定義

- ✓ 失語
- ✓ 失行
- ✓ 失認

行政上の定義

- ✓ 記憶障害
- ✓ 注意障害
- ✓ 遂行機能障害
- ✓ 社会的行動障害

高次脳機能障害の原因は？

東京都の調査（n=66）では・・・

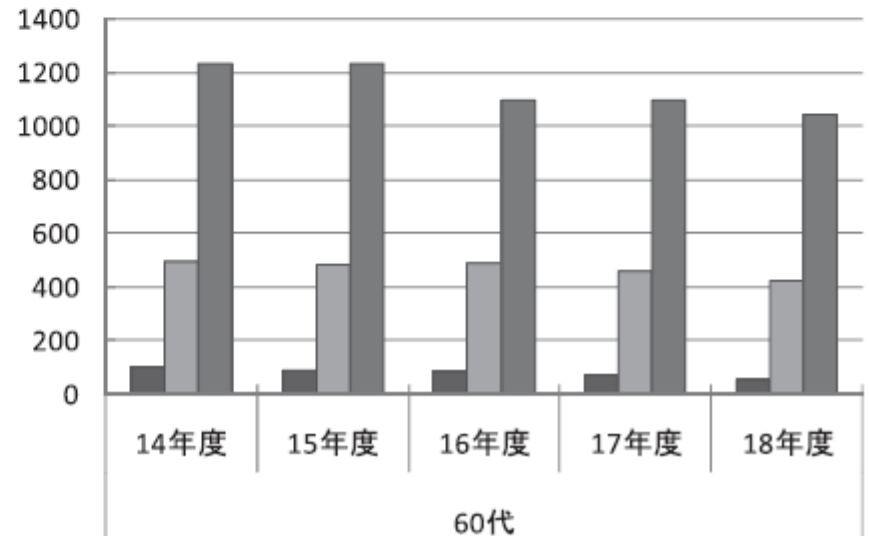
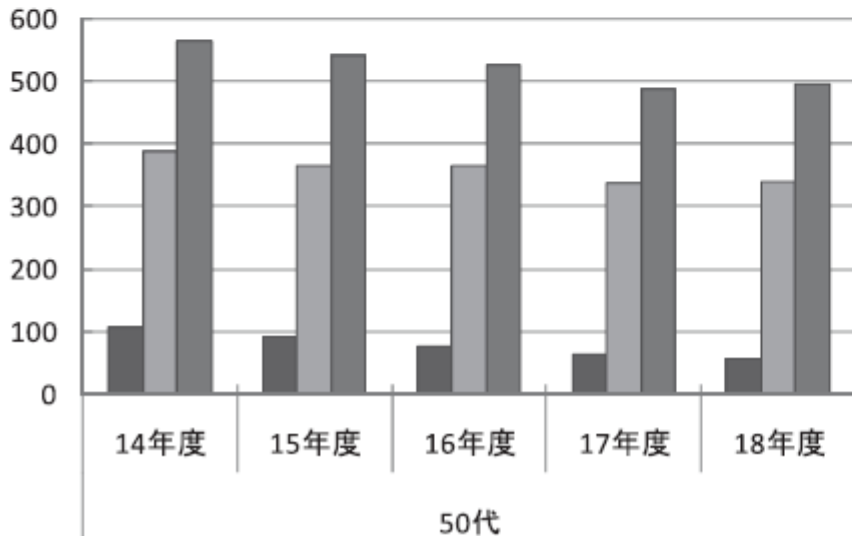
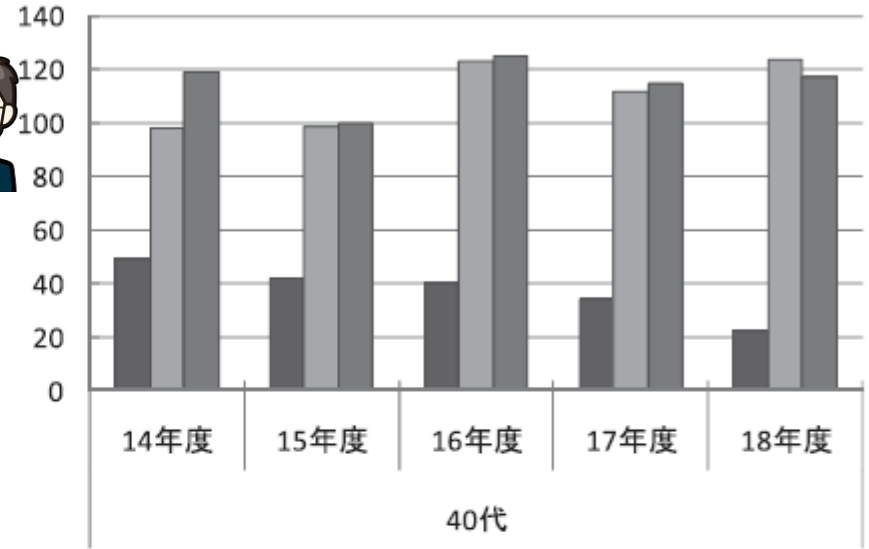
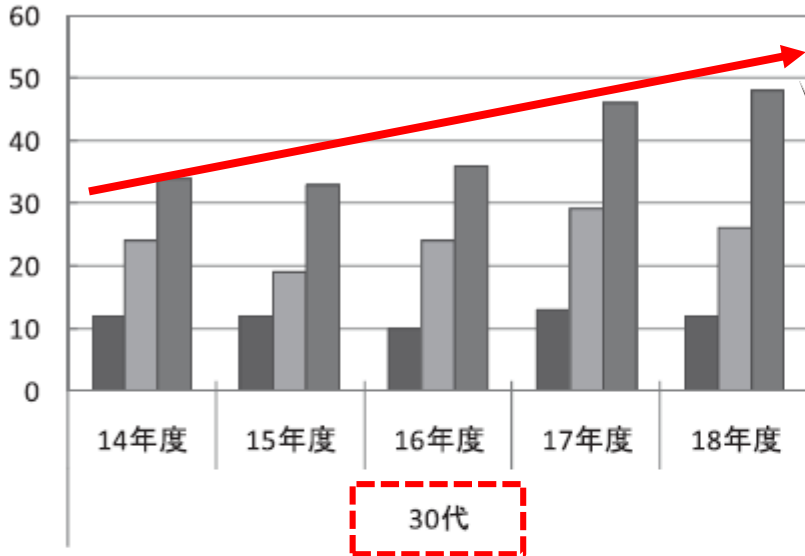
疾患名	人数（%）
脳血管障害	41名（62.1）
頭部外傷	14名（21.2）
脳炎	3名（4.5）
低酸素脳症	2名（3.0）
その他	6名（9.0）



【引用】遠藤てる他：東京都における高次脳機能障害者調査について 第2報，日本リハビリテーション医学会誌39(12)，797-803，2002

30歳代の脳卒中患者増加！

■ くも膜下出血 ■ 脳出血 ■ 脳梗塞



発表内容

1. 高次脳機能障害とは？

2. 高次脳機能障害の症状とその対応方法 **(一部割愛)**

3. 高次脳機能障害者の機能と生活

※こちらの項目は、下記の研修会で詳しくお伝えする予定です。
対象エリアにお勤めでご興味のある方は、ぜひご参加ください。

【ご案内（中越圏域・県央圏域の方）】

高次脳機能障害支援従事者研修会

■中越圏域：平成28年11月29日（火）13：30～（会場：新潟県歴史博物館）

■県央圏域：平成29年1月31日（火）14：00予定～（会場：三条市三条東公民館）



**【中越圏域】
開催要項
QRコード**

4. 症例紹介～活動プログラムを振り返り、支援が継続出来なかった症例～

7. 最後に～高次脳機能障害の支援で私が思うこと～

各症状とその対応方法

－ 注意障害 －

『主な症状』

- ✓あらゆる妨害によって、すぐに**気が散る**。
- ✓課題を仕上げるのに**とても時間がかかる**。
- ✓**話し出したらとまらない**。まとまらない。

『対応方法』

- ✓十分に時間を与え、**せかしたりしない**。
- ✓一度に**多くの課題を与えるのではなく**、一つ一つの課題を確実に終わらせる。
- ✓落ち着いて**集中できる環境**（例：カーテンやパーテーション等で仕切る、壁に向かわせる等）を整える。

『配慮事項』

- ✓周囲からは上手くいっていない様に見え、一生懸命頑張っているのに、**人から怒られてしまう**ことがある。

わり算

月 日 分 秒

あまりのないわり算 45問

名前

① $21 \div 7 =$ ⑫ $4 \div 1 =$ ⑳ $8 \div 4 =$

白紙



各症状とその対応方法

— 記憶障害 —

『主な症状』

- ✓ 言われたことをすぐに忘れる。
- ✓ 約束を忘れてしまう。
- ✓ スケジュールを自分で管理できない。
- ✓ 人の名前や物の名前が出てこない。

『対応方法』

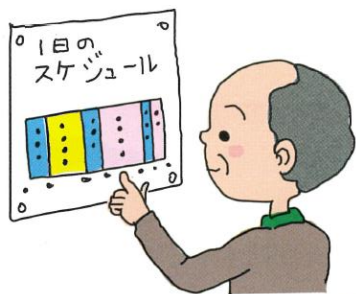
- ✓ 何か言われたらこまめに**メモを取る習慣**を身につける。
- ✓ 新しいことを覚えるときは、反復を繰り返し習慣化する。
- ✓ 財布や重要な書類等は、**いつも同じ場所に置く**。
- ✓ **誤りなし（エラーレス）学習**を心がける。

『配慮事項』

- ✓ 自分の状態に**困惑して自信を無くし**、不安になっている方もいる。

各症状とその対応方法

— 記憶障害 —



* 繰り返し自己紹介を行う
● 1日目



● 2日目, 3日目……



各症状とその対応方法

— 遂行機能障害 —

『主な症状』

- ✓物事を段取り良く進めることができない。
- ✓物事に柔軟に対応することができない。

『対応方法』

- ✓具体的な行動が目に見えるように書き出しておく。
- ✓わからなくなったら人に質問する。

整列作業手順書



①整列槽から出てきた製品を一定の長さに切る



②外筒外観をみる (限度見本参照) 首折、欠け、加工不良に注意



③不良品の取り方 1列に整列されている中から不良品を抜き取り不良箱へ



④ゲージ通し (1回) 確実にする 左手で立て右手でゲージを上一下 左手はゲージの下に添えるように



⑤ゲージの通りが悪い時は 製品を柄にして返す (2, 3回) ゲージNG 5個あったら上司に連絡 (加工不良等に注意)



⑥ゲージ終了後半分に分る 製品の表、裏の外観をみる



⑦1本=5個に切り径遊星ケース (グレーのテープ付) に入れる

現品原に不良数、良品数を記入
外筒数 (封工程の数) - 不良数 = 良品数
フォロー表のみ不良の明細を記入

各症状とその対応方法

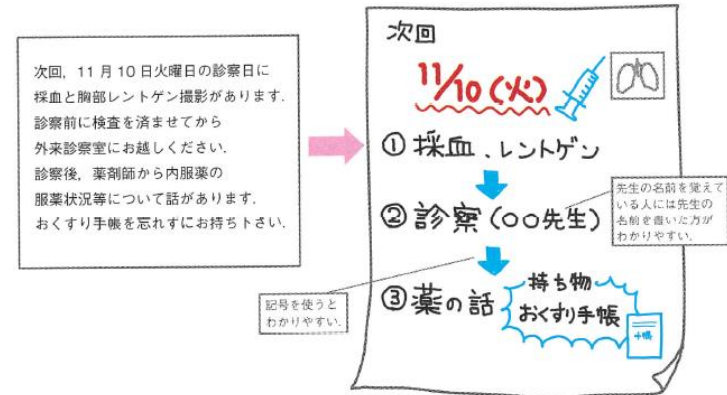
－失語－

『主な症状』

- ✓言葉をうまく話すことができない。
- ✓人が言っていることが理解できない。
- ✓文字が書けない、読めない。

『対応方法』

- ✓質問に答える際には十分な時間を与える。
- ✓**ジェスチャー**をまじえてコミュニケーションをとる。
- ✓短い言葉、簡単な言葉で、**ゆっくり話しかける**。
- ✓「はい」、「いいえ」で答えられる質問をする。



《質問難易度》

【イラスト出典】稲川利光ら：徹底ガイド 高次脳機能障害，総合医学社，2016

【難】 WH質問 → **選言**質問 (〇〇 or 〇〇) → **Yes/No**質問 【易】

各症状とその対応方法

－失行－

『主な症状』

- ✓ 道具の使用が困難、拙劣
- ✓ 巧緻動作が拙劣
- ✓ 図形の構成が困難 など



『対応方法』

- ✓ 視覚的教示 (例：ブラシの面が頭にあっているか鏡で確認する)
- ✓ 感覚入力 (例：すくい方、口への運びを教示する) など

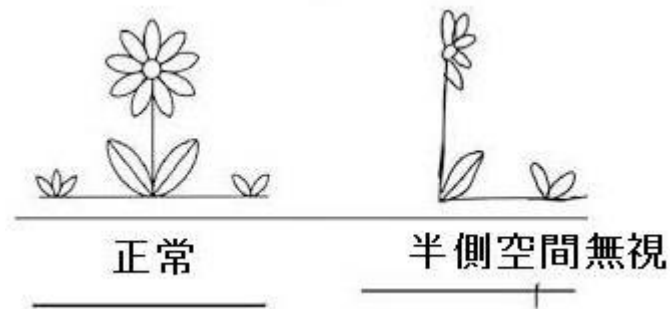


各症状とその対応方法

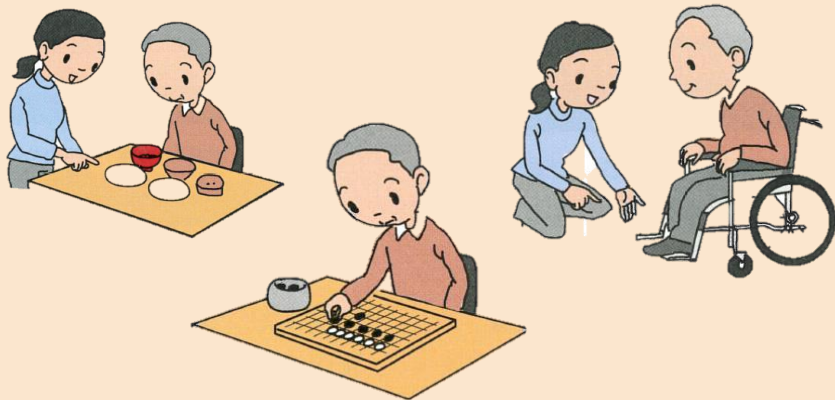
— 半側空間無視 —

『主な症状』

- ✓ 左側にある器に気づかない
- ✓ 左側の障害物に衝突する
- ✓ 右側の髪ばかりを洗う など



『対応方法』



【イラスト出典】 稲川利光ら：徹底ガイド 高次脳機能障害，総合医学社，2016

各症状とその対応方法

— 自己認識（病識）の低下 —

『主な症状』

- ✓ 自分の障害や問題を否定する。
- ✓ 何でもできると思っている。
- ✓ 障害について説明すると、それを否定し怒る。
- ✓ トラブルの原因を相手や周囲の人々にあると訴える。

『対応方法』

- ✓ 無理に障害を受容させようとしない。
- ✓ 「できること」と「できないこと」を共有し、気づきを得られる機会を設ける。
- ✓ 同じ問題を抱えた方（例：当事者同士など）と過ごす時間をつくる。
- ✓ 両親や配偶者など、家族も含めて支援を進める。

各症状とその対応方法

－ 易疲労性 －

『主な症状』

- ✓すぐに眠くなってしまう。
- ✓何回もあくびが出てしまう。

『対応方法』

- ✓疲れたら休むが原則
- ✓姿勢を正し、深呼吸
- ✓疲れが取れない時は、眠る
- ✓易疲労性に周囲が気づく



各症状とその対応方法

— 社会的行動障害① —

主な症状	対応方法
依存性・退行	集団の場の提供
<u>感情コントロール低下</u> <u>(易怒性)</u>	<ul style="list-style-type: none">・怒りの表情が出始めたら、話題や場面を変える。・感情的になってしまった場合もその場から立ち去る (タイムアウト)。その場で、注意や指導を行うと逆効果になるときも。・原因を明らかにし、同様の事が生じにくい配慮を行う。・職員間での対応を統一する。
<u>欲求コントロール低下</u> <u>(脱抑制)</u>	自己管理 (チェックリスト等)
対人技能拙劣	話がそれたり、不適切な言動がみられた場合には、「今、何の話をしていたかな？」等、 適切な話に戻す ようにする。
固執性 (こだわり)	<ul style="list-style-type: none">・こだわる原因を明らかにする。・時間や数等の制限・制約を設定 (アラーム設定等) して言動を切り替えるきっかけをつくる。

各症状とその対応方法

－ 社会的行動障害② －

『主な原因』

- ① **脳損傷（特に前頭葉）** のために自分の行動を十分に制御できなくなる。
- ② **注意障害、記憶障害、遂行機能障害** などのために、状況をうまく判断できず結果的に不適切な言動となる。
- ③ **失敗経験での自信喪失** や対人面での **心理的な負担の増加** により、**怒りや抑うつ的な症状** 等が出現する。





高次脳機能障害の特徴とは？

- ① ちょっとした気分の変化が言動として出現しやすい。
・・・そして、切り替えに時間がかかる。
- ② 環境（場所・人・物など）に左右されやすい。
- ③ 症状が多様で複雑である。
- ④ 症状が不規則である。
- ⑤ 個人の性格なのか、病的なものであるのか混同、誤解
- ⑥ 内服薬の影響
抗てんかん薬や抗精神病薬などの薬剤を投薬されている場合がある。これらの薬剤は、眠気、注意・集中力の低下などを引き起こすこともあり、その点も考慮して支援を進めていく必要がある。
- ⑦ 半年～年単位で改善がみられる。
- ⑧ 病前を基準で現在と比較しやすい
家族に申し訳ない、情けない、孤独感、なぜ自分が・・・



発表内容

1. 高次脳機能障害とは？
2. 高次脳機能障害の症状とその対応方法
- 3. 高次脳機能障害者の機能予後と
社会参加に向けたリハビリテーションについて**
4. 支援と関わり方のポイント
5. 高次脳機能障害者への就労支援
6. 症例紹介～無断外泊を繰り返し、支援が継続出来なかった症例～
7. 最後に～高次脳機能障害の支援で私が思うこと～

社会参加を促すものとは？

■ ソーシャルサポート

■ 身体面のトレーニング

～重要なポイント～
『継続する』

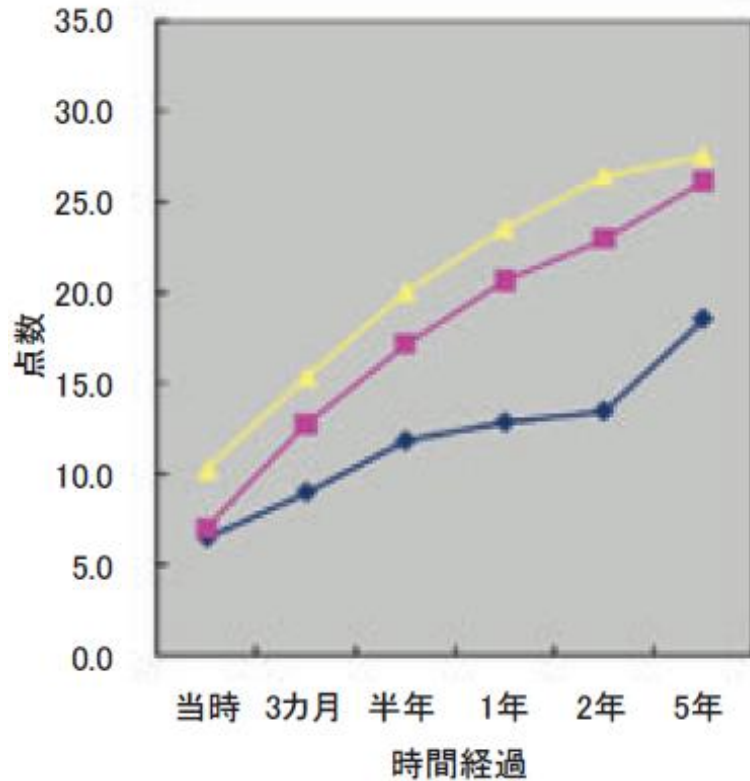


【ソーシャルサポート（社会的支援）とは？】

1. 情緒的サポート：共感するなどの**心のケア**
2. 情動的サポート：生活に関する**アドバイス**や**情報の提供**
3. 道具的サポート：金銭や物質的な**直接的な援助**
4. 所属的サポート：ボランティアなどの**社会的な活動**を共に行う

【引用】 Obembe AO et al: Rehabilitation interventions for improving social participation after stroke: A systematic review and meta-analysis. Neurorehabil Neural Repair30(4):384-392, 2015

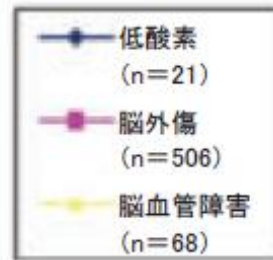
コミュニケーション



Communication items:

- 17. Comprehension
- 18. Expression
- 19. Reading
- 20. Writing
- 21. Speech
- Intelligibility

(Total 5~35 pts)



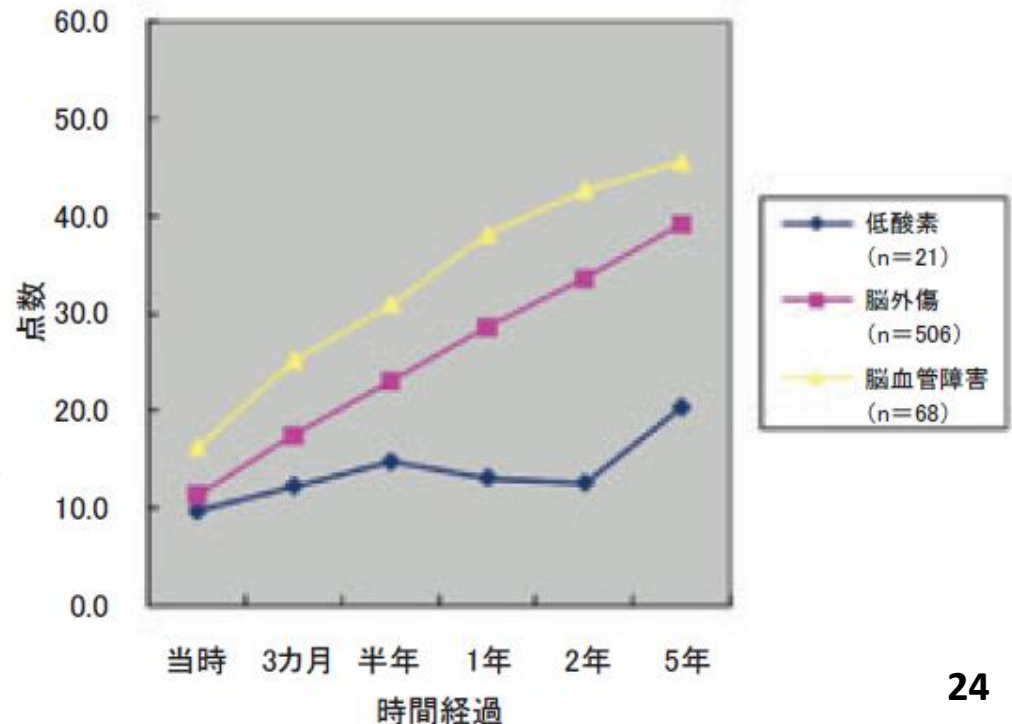
【認知機能】

Social Cognition:

- 23. Emotional Status
- 24. Adjustment to Limitations
- 25. Employability
- 26. Problem Solving
- 27. Memory
- 28. Orientation
- 29. Attention
- 30. Safety Judgement

(Total 8~56 pts)

社会的認知



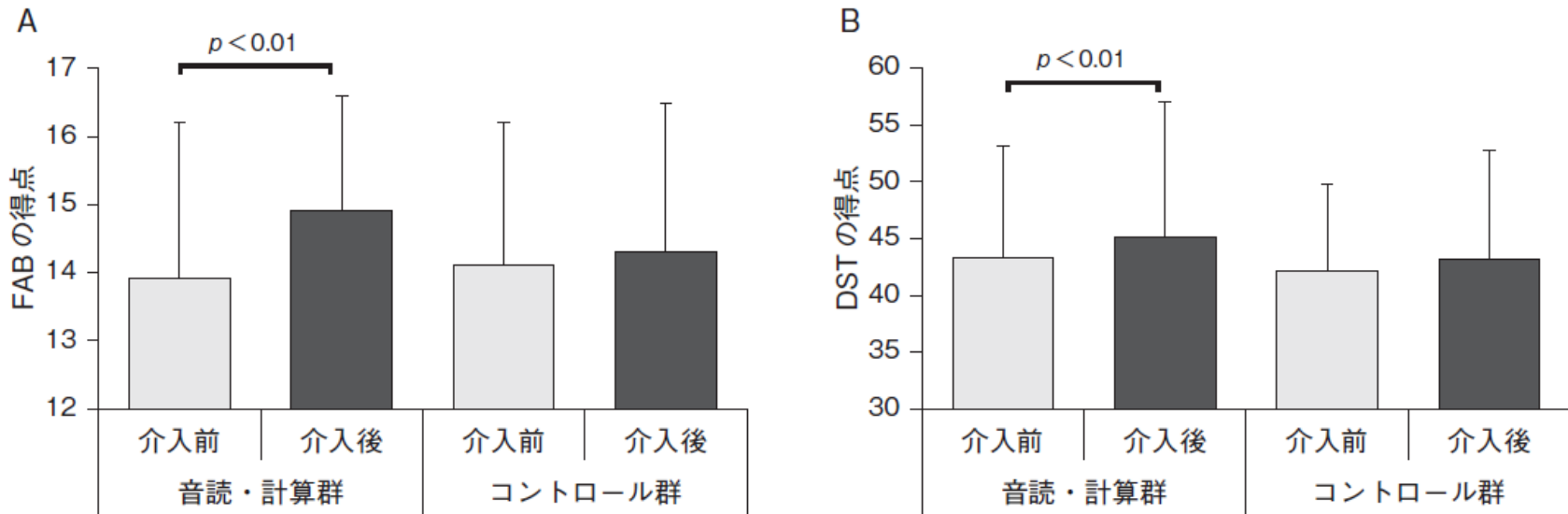
私が伝えたいことは、、、

少しずつだが**機能改善**はみられる。
それを生活場面に**汎化（反映）**させる
ことが支援者の役割のひとつ。。。

【引用】中村俊規ら：頭部外傷患者の認知機能予後：認知リハビリテーションにおける新たな潮流。脳神経外科ジャーナル 15(7), 505-516, 2006

認知リハビリテーションの効果

脳トレゲームに効果はあるのか？



【結論】 脳トレを実施することで、**遂行機能**と**処理速度**が向上した。

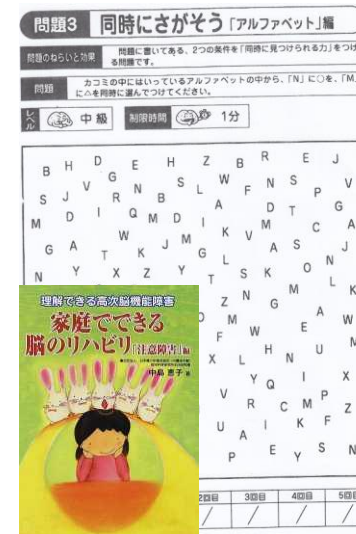
【引用】 Uchida S et al : Reading and solving arithmetic problems improves cognitive functions of normal aged people: A randomized controlled study. Age (Dordr) 30 : 21—29, 2008.

認知リハビリテーションの効果

パソコン課題 vs ドリルトレーニングの比較



VS



- 同様の効果あり
- 自発的に取り組む要素を付加
(準備や休憩、成績管理など)

【引用】南千尋ら：慢性期高次脳機能障害患者に対する注意トレーニングの効果－パソコン使用とドリル使用の比較－. 認知リハビリテーション18 (1) : 19-28, 2013

認知リハビリテーションの効果

注意課題

問題3 同時にさがそう「アルファベット」編

問題のねらいと効果

問題に書いてある、2つの条件を「同時に見つけれられる力」をつける問題です。

問題

カコミの中にはいっているアルファベットの中から、「N」に○を、「M」に△を同時に選んでつけてください。

レベル

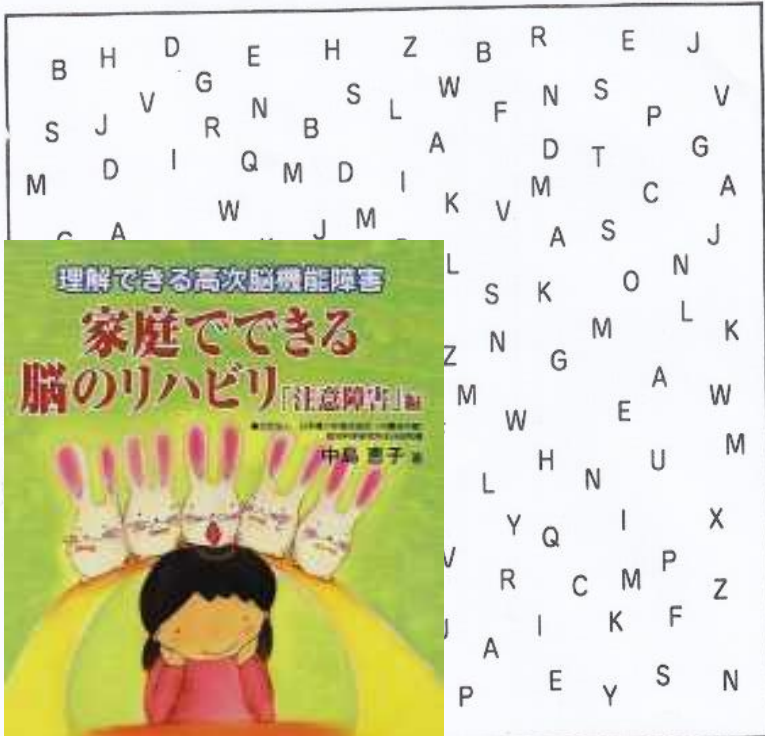


中級

制限時間



1分



3回目	4回目	5回目
/	/	/

遂行機能課題

今度の休日にレンゲショウマを見に御岳山に行きましょう。わたしの家は新宿ですが、新宿から御岳山にゆくには以下のように3種類の乗り物に乗る必要があります。

- 1) 中央線で 新宿→御岳駅
- 2) バスで 御岳駅→滝本
- 3) ケーブルで 滝本→御岳山

下の時刻表にある電車のみ使って、質問に答えて下さい (実在の路線ですが実際の時刻とは異なる場合があります)。

表1 中央線の時刻表

	ホリデー快速 おくらま1号	ホリデー快速 あきがわ1号	ホリデー快速 おくらま3号	ホリデー快速 あきがわ3号	ホリデー快速 おくらま5号	ホリデー快速 あきがわ5号	奥多摩-御岳 80周年号	レンゲ ショウマ号
新宿	7:44	7:44	8:19	8:19	8:47	8:47		10:40
三鷹	7:58	7:58	8:33	8:33	9:01	9:01		
立川	8:11	8:11	8:47	8:47	9:15	9:15	11:09	11:11
拝島	8:25	8:28	9:00	9:03	9:28	9:31	11:23	11:23
青梅	8:42		9:16		9:49		11:42	11:42
御岳	8:59		9:34		10:07		12:09	12:11
奥多摩	9:14		9:49		10:22		12:39	12:27
秋川		8:38		9:12		9:42		
武蔵五日市		8:49		9:20		9:53		

★「御岳駅」-「滝本」(ケーブル下)を結ぶバスの発車時間 所要時間 10分

	「御岳駅」発	「滝本」行き
7:30	7:30	7:55
8:22	8:22	8:57
9:21	9:21	9:55
10:21	10:21	11:21
11:21	11:21	11:55
12:21	12:21	13:21
13:21	13:21	13:55
14:21	14:21	14:55
15:21	15:21	

★御岳登山ケーブル 滝本-御岳山の発車時間 所要時間 6分

	「滝本」発	「御岳山」ゆき
7:30	7:30	7:55
8:21	8:21	8:42
9:21	9:21	9:42

(以下 毎時 00分 21分 42分発)

■遂行機能の練習帳 (全11冊)

- ✓よくする頭の練習帳1~4:4冊 (4週分)
- ✓遂行機能の練習帳1~6:6冊 (12週分)
- ✓考える練習帳1:1冊 (6週分)

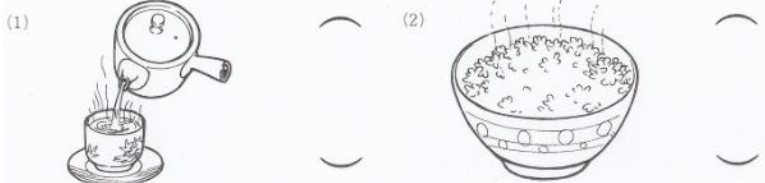
【発行先】NPO法人 TBIリハビリテーションセンター

認知リハビリテーションの効果

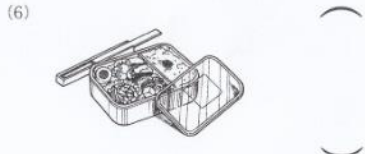
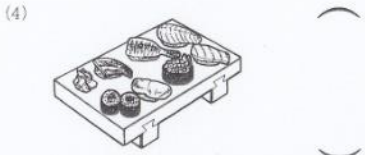
言語課題

絵に合う語を の中から選んで () に書いてください。

御飯・水・お茶・鮎・紅茶・弁当



失語症訓練のためのドリル集 全9巻



記憶課題

TRAINING MEMORY POWER UP
005 お部屋間違ひビフォア・アフター

※このページはコピーしてお使いください。

問題

下のイラストを1分間見てください。その後ページをめくって、5が間違っているところを見つけてください。

制限時間 1分



理解できる高次脳機能障害 やってみよう! 記憶のリハビリ

●九州国際大学 人文学部教授
●社会人 臨床心理学専攻 脳科学専攻
認知科学研究所主任研究員
中島 恵子 著

脳梗塞、脳出血、脳外傷…など、脳の病気や事故によって起こる「記憶障害」って何だろう!?

「記憶のしくみ」から「リハビリ方法」まで
記憶障害がまよわかる、本邦初の特選ガイド!!

家庭でできるリハビリ問題つき!!

九州国際大学 医学博士 鷲見 卓郎 さんも推薦!!
マニカ大学名誉教授

認知リハビリテーションの効果

PC課題

高次脳機能ランサー
4,104円（税込）

視覚認知ランサー
6,696円（税込）

LEDEX

対象：中学生～成人
OS：Windows XP/Vista

遂行機能 記憶力 情報獲得力 注意力 抑制力 見当識 空間認知力

高次脳機能
ランサー

dise 開発・監修 橋本圭司(東京慈恵会医科大学), 高濱正伸(花まる学習会) KB-001

もどる レデックス (9才) スター：712 レベル：2.4 きるく

バランスチェック

へんかタッチ ずけいきおく おなじかたち せんをのぼすと?

おすすめトレーニング

パターンパネル ごうけいのマス パネルきおく かけたピース

なかまはずれ ボールめいる ファイアーパニック おなじところは?

からまりずけい カードがえし ペアをさがせ ねずみとねこ

発表内容

1. 高次脳機能障害とは？
2. 高次脳機能障害の症状とその対応方法
3. 高次脳機能障害者の機能予後と
社会参加に向けたリハビリテーションについて
- 4. 支援と関わり方のポイント**
5. 高次脳機能障害者への就労支援
6. 症例紹介～無断外泊を繰り返し、支援が継続出来なかった症例～
7. 最後に～高次脳機能障害の支援で私が思うこと～

支援と関わり方のポイント

- 早口にならない。
- 落ち着いた声のトーンで優しくゆっくり話しかける。
- 「せかさない」、「先走らない」



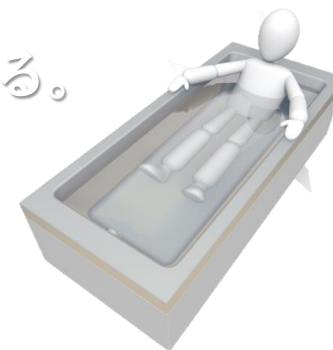
支援と関わり方のポイント

「早口にならない。

「落ち着いた声のトーンで優しくゆっくり話しかける。

「せかさない」、「先走らない」

■休憩をはさみながら作業を行う。



内田クレペリン精神検査結果

群	前期		後期		
	平均	SD	平均	SD	
合計作業量	積極的休息	606.86	106.30	712.14	146.40
	統制	531.93	252.19	616.93	285.07
エラー率 (%)	積極的休息	0.14	0.07	0.09	0.09
	統制	0.19	0.34	0.23	0.23

【引用】本多麻子：積極的休息による作業課題のパフォーマンス改善と自覚疲労の回復効果。東京成徳大学研究22, 85-96, 2015

支援と関わり方のポイント

「早口にならない。

「落ち着いた声のトーンで優しくゆっくり話しかける。

「せかさない」、「先走らない」

「休憩をはさみながら作業を行う。

■**継続した生活の安定化**



支援と関わり方のポイント

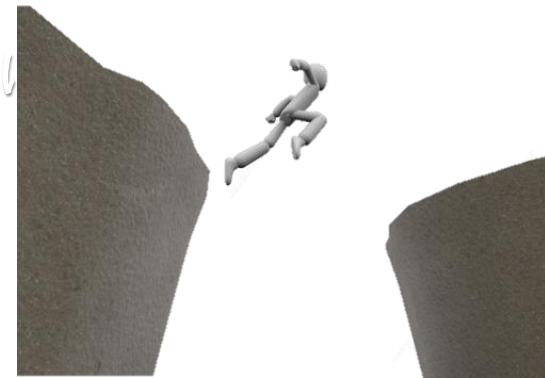
「早口にならない。

「落ち着いた声のトーンで優しくゆっくり話しかける。

「せかさない」、「先走らない」

「休憩をはさみながら作業を行う。

「継続した生活の安定化



■ **自己効力感**（「自分なら出来る！」といったセルフイメージ）の向上を目指す。

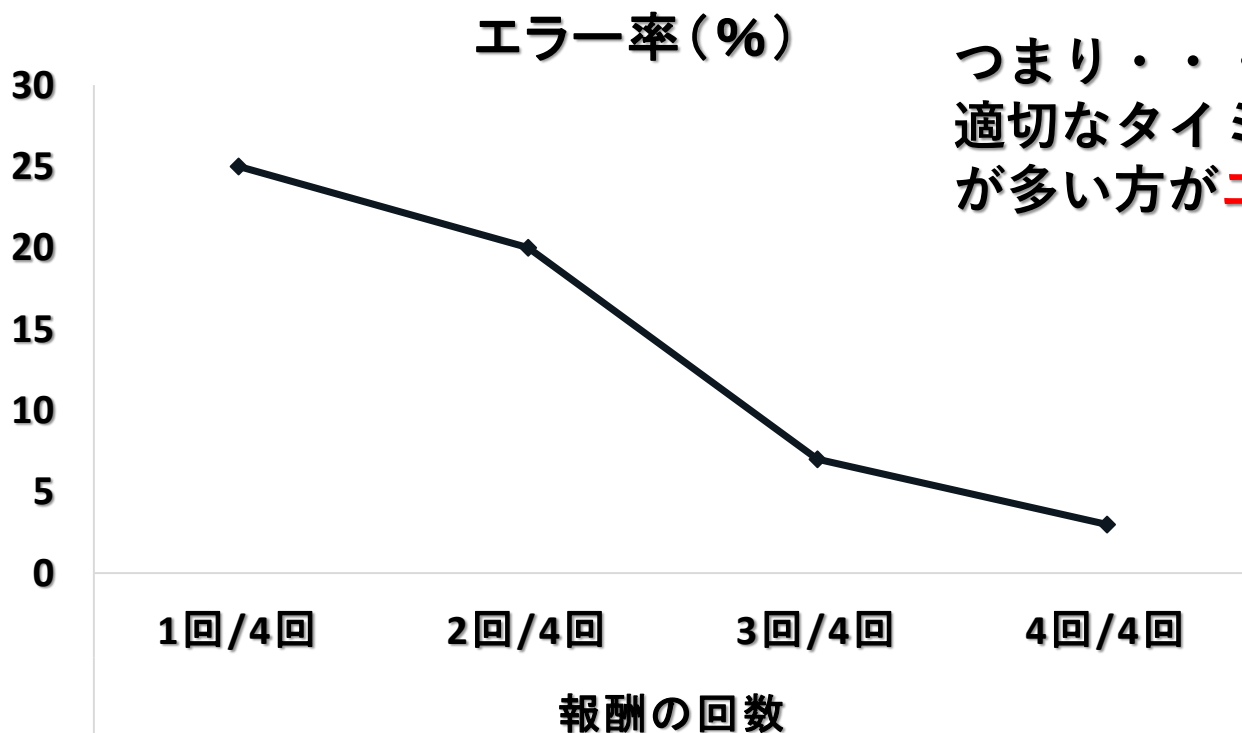
- ✓ 成功体験：過去の物事をうまく成し遂げた経験のこと
- ✓ 代理経験：「他の人ができるのならば、自分にもできるはずだ」
他者との比較を通じて自分がより優れていることを認識すること
- ✓ 社会的説得
人からある活動に対して遂行能力があるというような奨励を受けること
- ✓ 生理的・感情的状態
ストレスやネガティブな感情を減少させたりすること

「褒める」ことに効果はあるのか？

適当に褒めることは患者の不快感を与えることになり、むしろ逆効果になりかねない。当然のことながら、**適切なタイミングで“褒める”ことが重要となる。**

【引用】 Dobkin BH et al : International randomized clinical trial, stroke inpatient rehabilitation with reinforcement of walking speed (SIRROWS), improves outcomes. Neurorehabil Neural Repair, 24(3):235-242,2010.

報酬回数とエラー率の関係



つまり・・・
適切なタイミングで“褒める”回数が多い方が**エラーが減少する！**



【引用】 Shidara M et al : Anterior Cingulate: Single neuronal signals related to degree of reward expectancy. Science 296, 2002 一部改変

支援と関わり方のポイント

「早口にならない。

「落ち着いた声のトーンで優しくゆっくり話しかける。

「具体的なわかりやすい言葉を使う。

「休憩をはさみながら作業を行う。

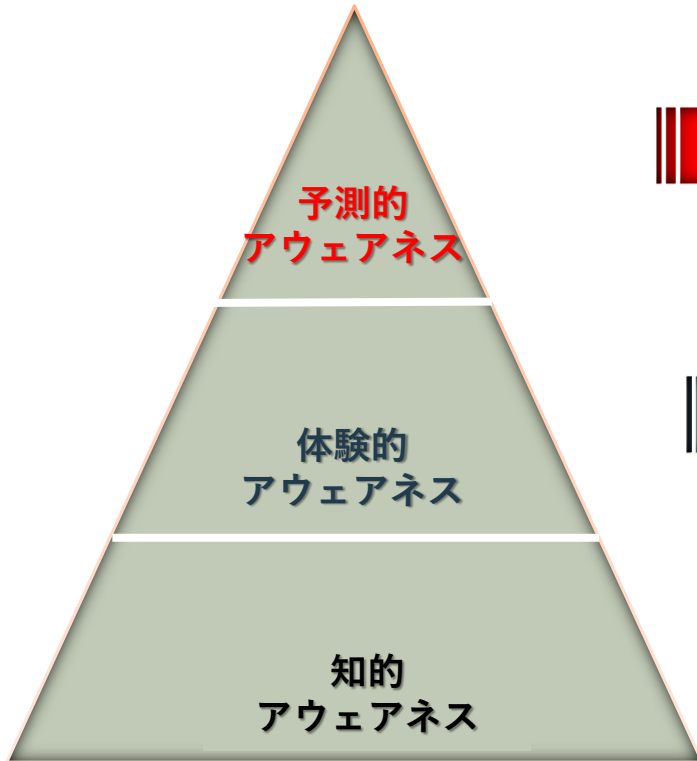
□ 継続した生活の安定化

「自己効力感の向上を目指す。

■ 「気づき（アウェアネス）」に対する支援



「気づき（アウェアネス）」について



【定義】 生じる可能性のある問題が起きないように**予測して行動する**能力。

【例】 記憶障害によって忘れ物をする可能性があることを予測でき、事前にメモを残す等の代償行動ができる状態。

【定義】 **自分の体験と知識が結びついて障害を認識する**能力。

【例】 忘れ物をした際に原因が記憶障害にあると認識できる状態。

【定義】 特定の機能が障害されたということを**理解する**能力。

【例】 記憶に関する機能が障害されていることを理解している状態。

【引用】 Crosson B et al : Awareness and compensation in postacute head injury rehabilitation. Journal of Head Trauma Rehabilitation 4: 46-54. 1989

「気づき」には3段階あると言われている。
人間だれでも、自分のことを知るには時間がかかる！
自分でも分かっていない部分が多いのではないか。

「気づき（アウェアネス）」について

『効果あり』～論文～

Cheng et al (2006)	<ul style="list-style-type: none">・生活行為の中で「できること」「できないこと」を予測する。・具体的なフィードバック
Goverover et al (2007)	<ul style="list-style-type: none">・予測されるエラーや問題点を考え、それを避けるように実行する。さらに、実行した作業について振り返りを行う。
Rabmann et al (1995)	<ul style="list-style-type: none">・問題解決のため、視覚と言語によるフィードバックを行う。
Tham et al (2001)	<ul style="list-style-type: none">・作業結果に対する振り返り

『効果なし』～論文～

Chandrashekar et al (2007)	ワークブックをグループで実施する。
Ownsworth et al (2006)	<ul style="list-style-type: none">・家族への情報提供・家事動作や作業課題の中でうまくいかない点の原因を考える。・ビデオを見ながらフィードバックを行う。
Toglia et al (2010)	<ul style="list-style-type: none">・自己評価・エラー部分の抽出と戦略の検討

「気づき（アウェアネス）」について

グループ訓練の有効性について

自己認識、対人関係技能の向上

【引用】山本正浩ら：高次脳機能障害者に対するグループ作業療法。作業療法23：133-142, 2004.

心理的安定、知的機能の改善、注意・記憶の改善

【引用】中島恵子。高次脳機能障害のグループ訓練。三輪書店, 2009.

失語症者の自己効力感の向上

【引用】中村やす他：失語症者の心理・社会的側面の改善を目的としたグループ訓練。高次脳機能研究 23 (4)：261-271, 2003.

社会的スキルや気分・感情面、注意、記憶、知的機能の改善

【引用】北上守俊：高次脳機能障害者に対するグループ訓練のアウトカムに関する予備的研究－就労を目標とする方を対象に－。新潟県作業療法士会学術誌, 第9巻, 42-51, 2015

認知行動療法（CBT）やソーシャルスキルトレーニング（SST）の知識があった方がより良い！

グループ訓練の流れ（一例）

順番	内容
①	最近の過ごし方について話し合う。
②	1つテーマをあげ、そのテーマについて自身の考えを文章化する。
③	文章化した内容を1人1人が発表する。
④	発表した内容について、参加者から感想や質問など意見を出し合う。
⑤	全員が発表後、支援者から1人1人に対して振り返りを行う。



「気づき（アウェアネス）」について

～ポイント～

- ① **フィードバック**を丁寧（「出来ている所」「出来ていない所」）に行う。前向きになれるように**具体的な対策案を一緒に考える**。
- ② **要点をまとめ明瞭に伝える**（作業に対する結果など）。
- ③ **視覚化**（例：数値化）し、根拠を示しながらフィードバックを行う。
- ④ **家族と支援者が一緒**になって支援を行う。
- ⑤ 本人が作業のプロセスの中で、**うまくいかない感覚を感じた時**が新たな気づきの始まりか！？

「気づき（アウェアネス）」について

「気づき」に影響を及ぼす要因とは？



✓ 自己の障害について過大評価していた群

－ 不安とうつ傾向が強い

【引用】坪井郁枝ら：高次脳機能障害患者の病識に影響を及ぼす因子の検討。認知リハビリテーション 18（1）：86-90, 2013

✓ 気分の状態が大きく関与していた。

【引用】Richardson C et al: Factors influencing self-awareness following traumatic brain injury, J Head Trauma Rehabil, 30(2): E43-54, 2015

～私個人の「気づき」に対する見解～

病前との相違を受け止める力が備わっている状況にあるのか、
支援者自身が判断して、伝える量を調整しなければならない。

いずれにしても「気づき」は、長いプロセスの中で変化していく
ところであり、近道はない。

支援と関わり方のポイント

「早口にならない。

「落ち着いた声のトーンで優しくゆっくり話しかける。

「せかさない」、「先走らない」

「休憩をはさみながら作業を行う。

□継続した生活の安定化

「自己効力感の向上を目指す。

「気づき（アウェアネス）」に対する支援

■**誤りなし（エラーレス）学習**を心がける。

支援と関わり方のポイント

「早口にならない。

「落ち着いた声のトーンで優しくゆっくり話しかける。

「「せかさない」、「先走らない」

「休憩をはさみながら作業を行う。

□継続した生活の安定化

「自己効力感の向上を目指す。

「「気づき（アウェアネス）」に対する

「誤りなし（エラーレス）学習を心がけ

■**周囲が変われば、本人も変わる。**



支援と関わり方のポイント

「早口にならない。

「落ち着いた声のトーンで優しくゆっくり話しかける。

「せかさない」、「先走らない」

「休憩をはさみながら作業を行う。

□継続した生活の安定化

「自己効力感の向上を目指す。

「気づき（アウェアネス）」に対する支援

「誤りなし（エラーレス）学習を心がける。

「周囲が変われば、本人も変わる。

■支援者自身の価値観や物差しに当事者及び家族を合わせない。

発表内容

1. 高次脳機能障害とは？
2. 高次脳機能障害の症状とその対応方法
3. 高次脳機能障害者の機能予後と
社会参加に向けたリハビリテーションについて
4. 支援と関わり方のポイント
- 5. 高次脳機能障害者への就労支援**
6. 症例紹介～無断外泊を繰り返し、支援が継続出来なかった症例～
7. 最後に～高次脳機能障害の支援で私が思うこと～

高次脳機能障害者に関連する これからの障害者雇用政策の動向

■平成28年4月 合理的配慮の義務化（改正障害者雇用促進法）

企業は、過重負担となる場合を除き、**障害特性に合わせて配慮しなければならない。**

具体的内容一例（高次脳機能障害）	
募集及び採用時	面接時に、 就労支援機関の職員等の同席 を認めること。
採用後	本人の負担の程度に応じ、 業務量等を調整 すること。

【引用】厚生労働省：合理的配慮指針,2015

■平成30年4月 精神障害者の雇用義務化（改正障害者雇用促進法）

【現行】法定雇用率**2.0%**（民間企業：常用労働者数50人以上の企業）

【平成30年4月以降】法定雇用率**?**%（現行以上になる可能性が高い！）

■平成30年4月 障害者総合支援法の一部改正

就労定着支援事業の新設など

高次脳機能障害者の就労支援の現状と課題

■高次脳機能障害者の就労支援には**長期的な支援**が必要である。

【就職に至るまでの期間】

2年3ヶ月（田中ら 2006） **4年3ヶ月**（用稲ら 2008） **4年**（赤嶺ら 2015）

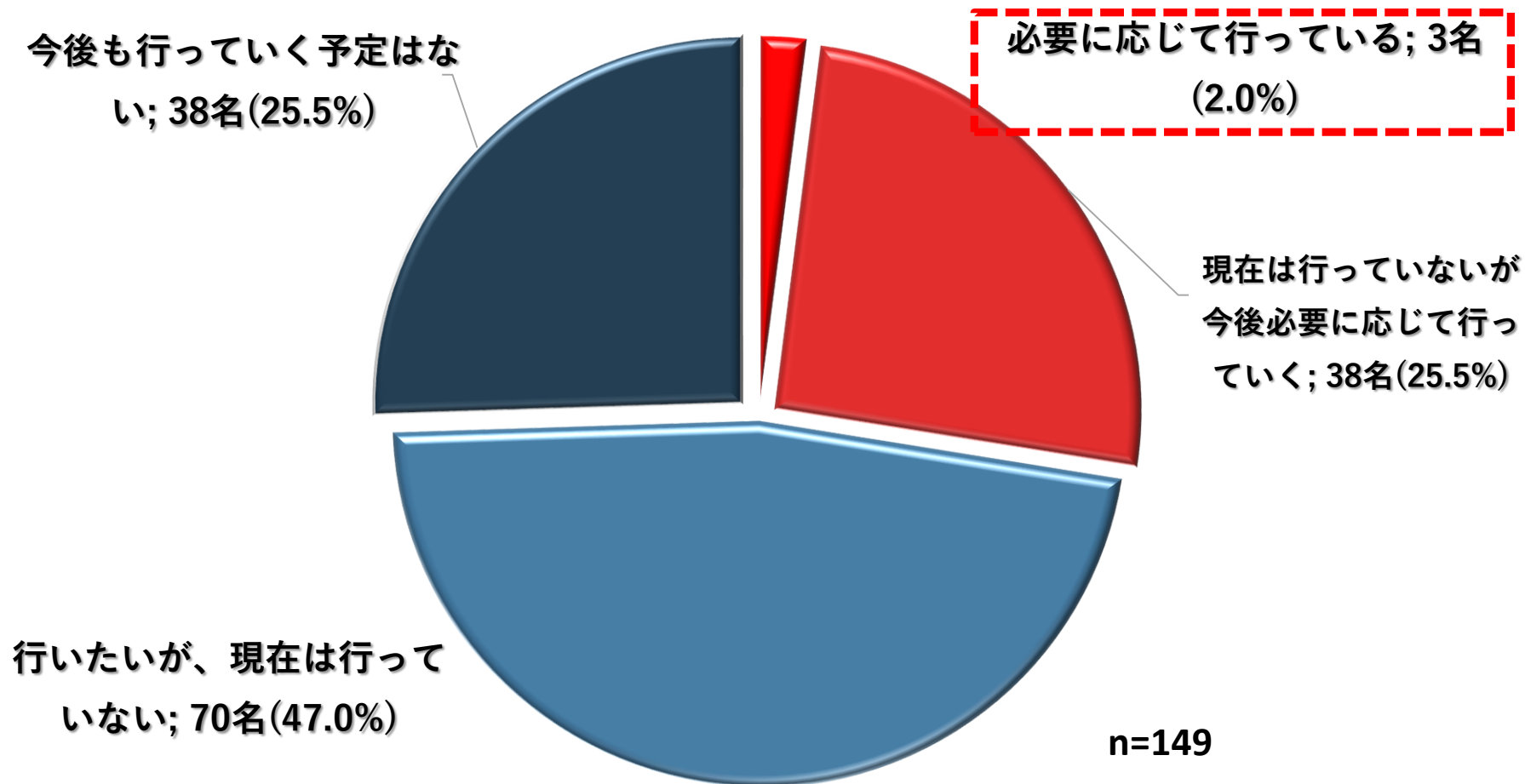
一方・・・医療機関の**入院期間の短縮化**

■1つの支援機関の支援では限界がある。

福祉・行政・医療・就労支援機関等、それぞれの専門領域を超えて多機関の**連携が不可欠**である。

気軽に**情報交換・共有できる場**がもっとあれば。

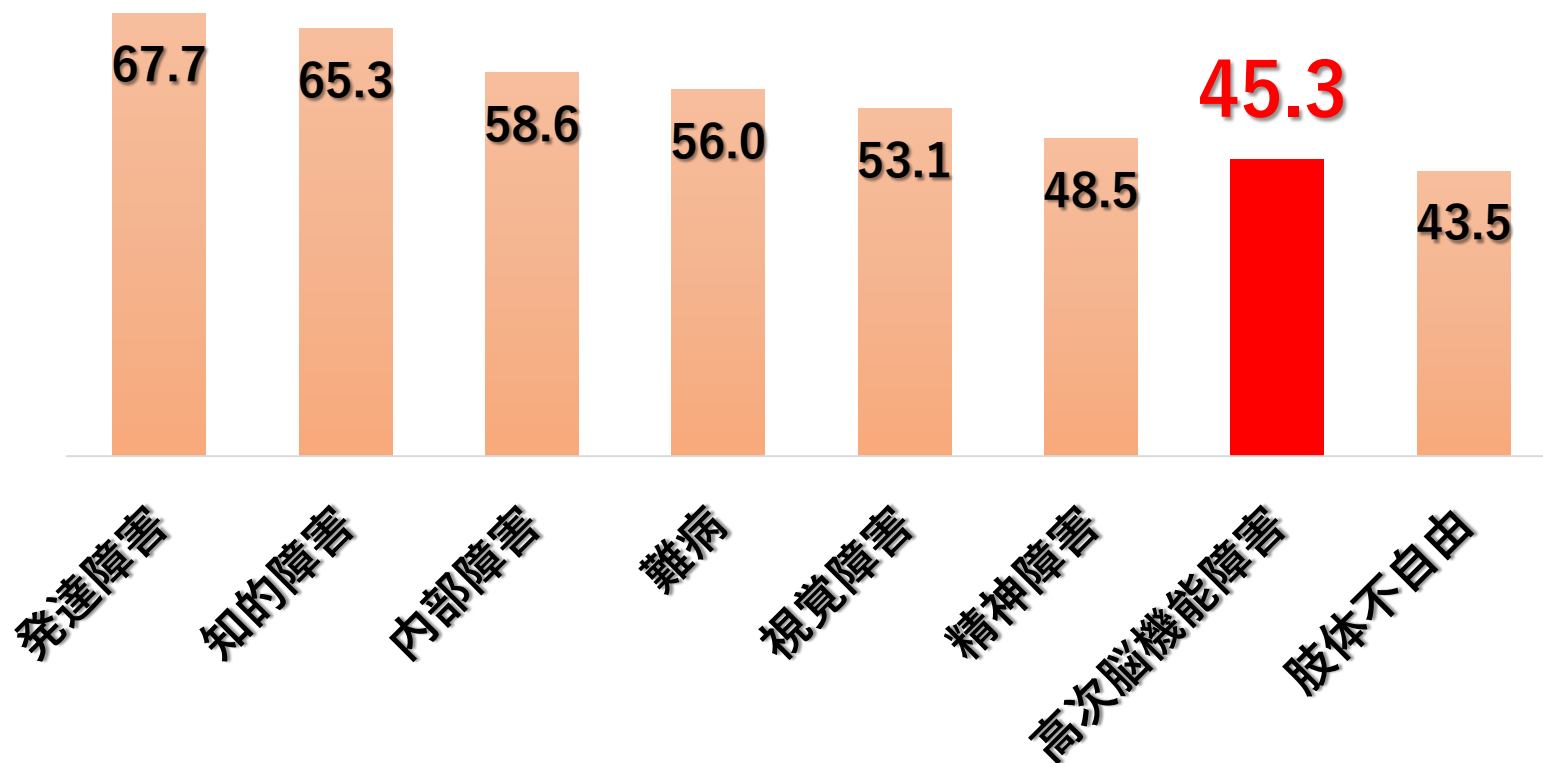
医療機関の就労支援の現状 －復職先への企業訪問を行っていますか？－



【引用】北上守俊ら：脳損傷により高次脳機能障害を呈した方への就労支援に関する調査
－新潟県における作業療法士の現状－，新潟県作業療法士会学術誌10，43-52，2016

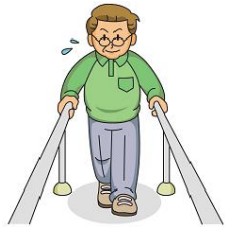
障害種別の就労率

単位：%



【引用】春名由一郎ら：難病のある人の雇用管理の課題と雇用支援のあり方に関する研究，調査研究報告書No.103，（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センター，2011

就労の要因について — 科学的根拠に着目して —



要因	科学的根拠	
	脳卒中などの脳血管疾患	頭部外傷
性別	関連なし	不一致
日常生活動作能力	関連あり	不一致
病前教育歴	関連なし	不一致
認知機能	不一致	不一致
受障前の職業	不一致	不一致
抑うつ	不一致	関連なし
不安	—	関連なし
家族	—	関連あり



【引用】 van Velzen et al. Prognostic factors of return to work after acquired brain injury: a systematic review, *Brain Injury*, 23(5), 385-395, 2009

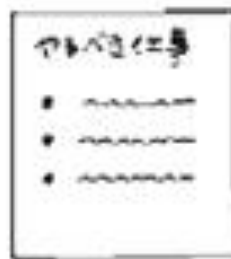
高次脳機能障害者の就労上の一般的特性例



- 発症・受傷前の能力を現状でも維持していると捉えがちで現在の自身の状況を客観的に把握することが苦手である



- 疲れやすい(本人は気づいていないことがある)
- 気持ちの面で意欲が湧かない、気分が沈みがち、イライラしてしまいがちなことがある



- 同時に複数の作業をこなすことが苦手である
- 集中力が続かない、作業にムラが出やすい

高次脳機能障害者の職務内容例

製造関係	事務的な作業
<ul style="list-style-type: none">● 手順が定型化した組立作業● 梱包容器の組立・解体● ラベル貼り● 袋詰め、判断が明確な分別作業 	<ul style="list-style-type: none">● PCによる定型的なデータ入力(顧客情報、アンケート、出退勤データ、伝票等の入力)● 紙媒体の電子データ化(スキャニング)とデータ整理● 会議資料のコピー● 消耗品や備品等の管理・補充● コピー機用の紙補充● 郵便物の仕分け・配付・発送● ダイレクトメールの封入・封緘● スタンプ押し● 給茶器や給湯室の管理● リサイクルペーパーの仕分け、メモ用紙の作成 

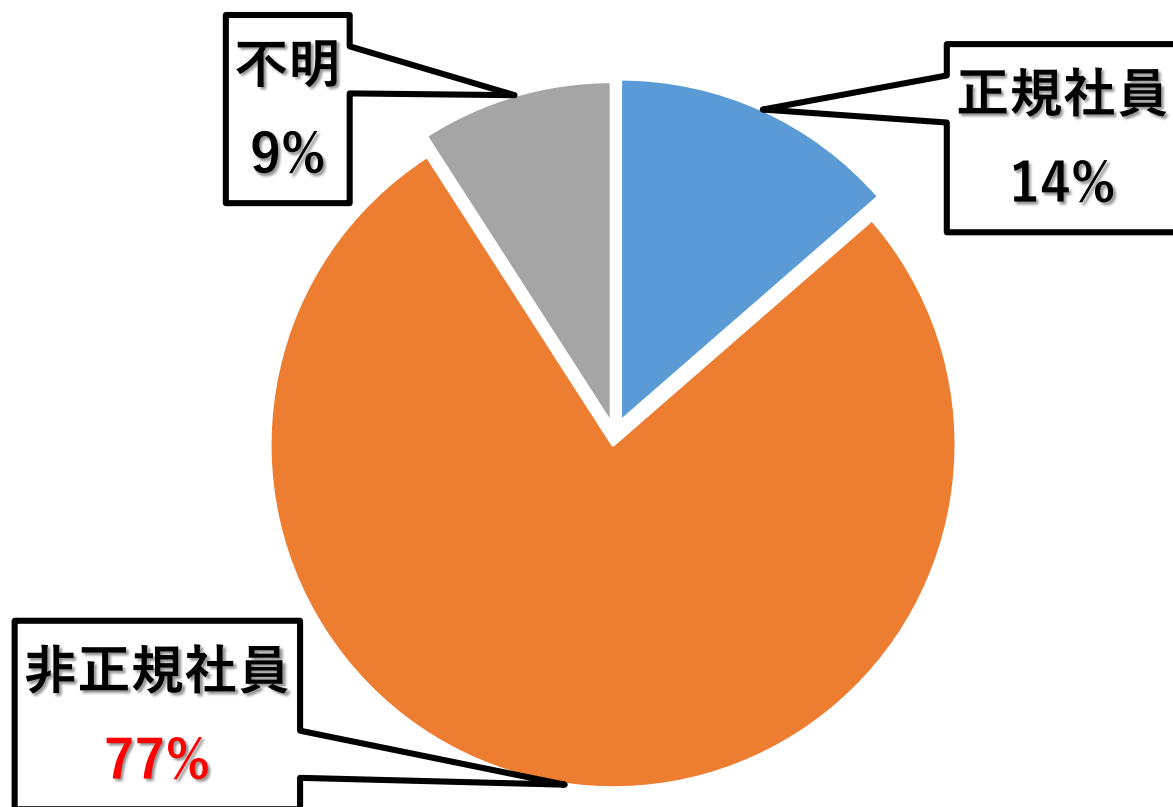
高次脳機能障害者の主な業務内容

業種	回答数	具体的内容
デスクワーク	45	PCデータ入力、文書作成など
清掃活動	23	清掃
製造関係	7	食品製造、伝票管理等
その他	49	弁当販売、配達、シール貼り等



【引用】田谷勝夫ら，高次脳機能障害者の働き方の現状と今後の支援のあり方に関する研究，調査研究報告書 No.121，（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センター，2014

高次脳機能障害者の雇用形態



【引用】田谷勝夫ら，高次脳機能障害者の働き方の現状と今後の支援のあり方に関する研究Ⅱ，調査研究報告書 No.129，（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センター，2016

高次脳機能障害者の雇用形態

■採用形態 (N=208)

一般雇用：22.6% (47人) 障害者雇用：69.2% (144人)

■賃金 (N=745)

一般就労 (一般・障害者雇用)：月給平均17.7万円、時給844円
福祉的就労：月額平均9,000円

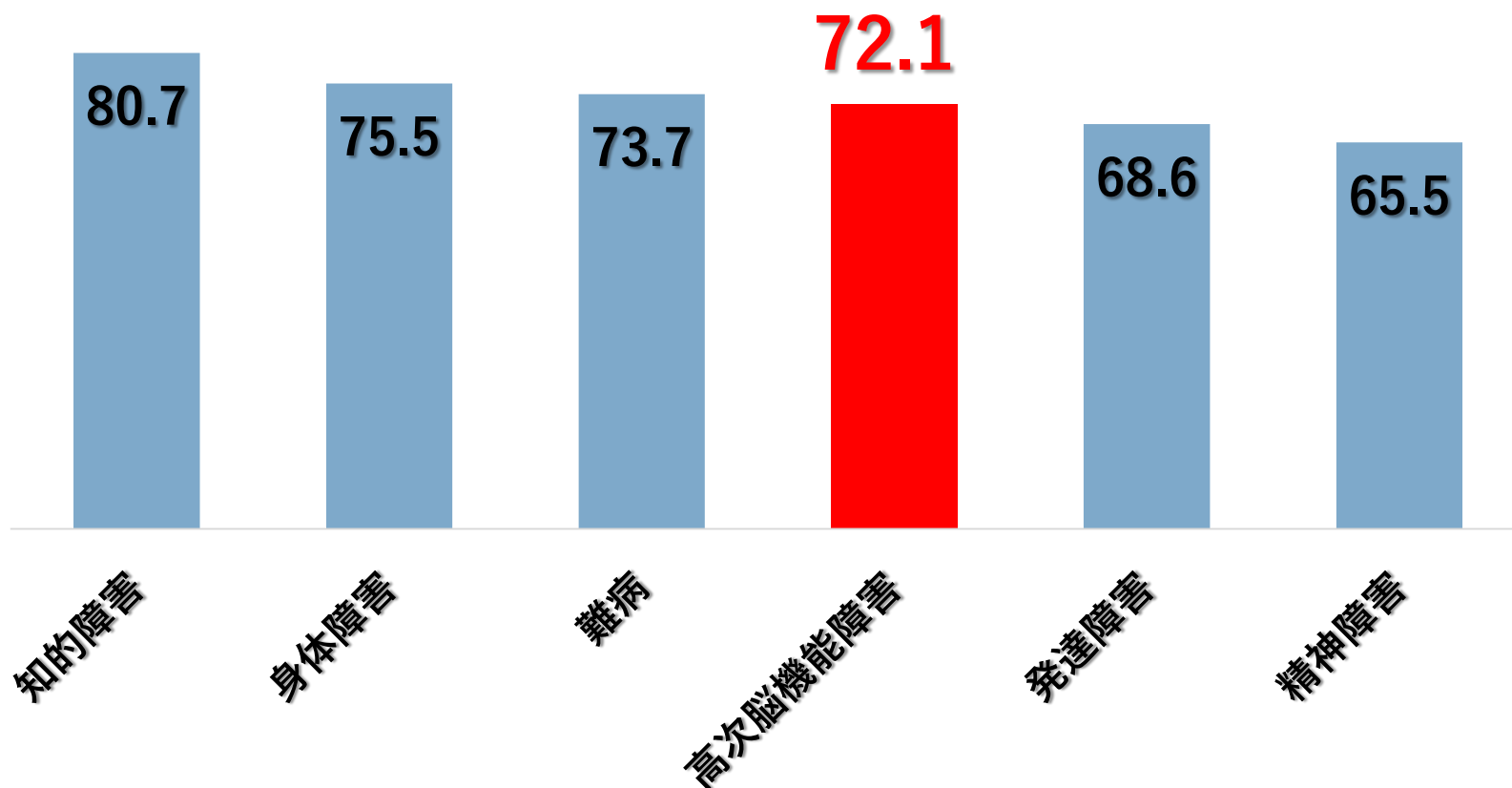
■仕事上での悩み (N=67)

対人関係23.9% (16人)
職務遂行17.9% (12人)
雇用形態16.4% (11人)

【引用】田谷勝夫ら，高次脳機能障害者の働き方の現状と今後の支援のあり方に関する研究Ⅱ，調査研究報告書 No.129，(独)高齡・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センター，2016

障害種別の就職1年後の定着率

単位：%

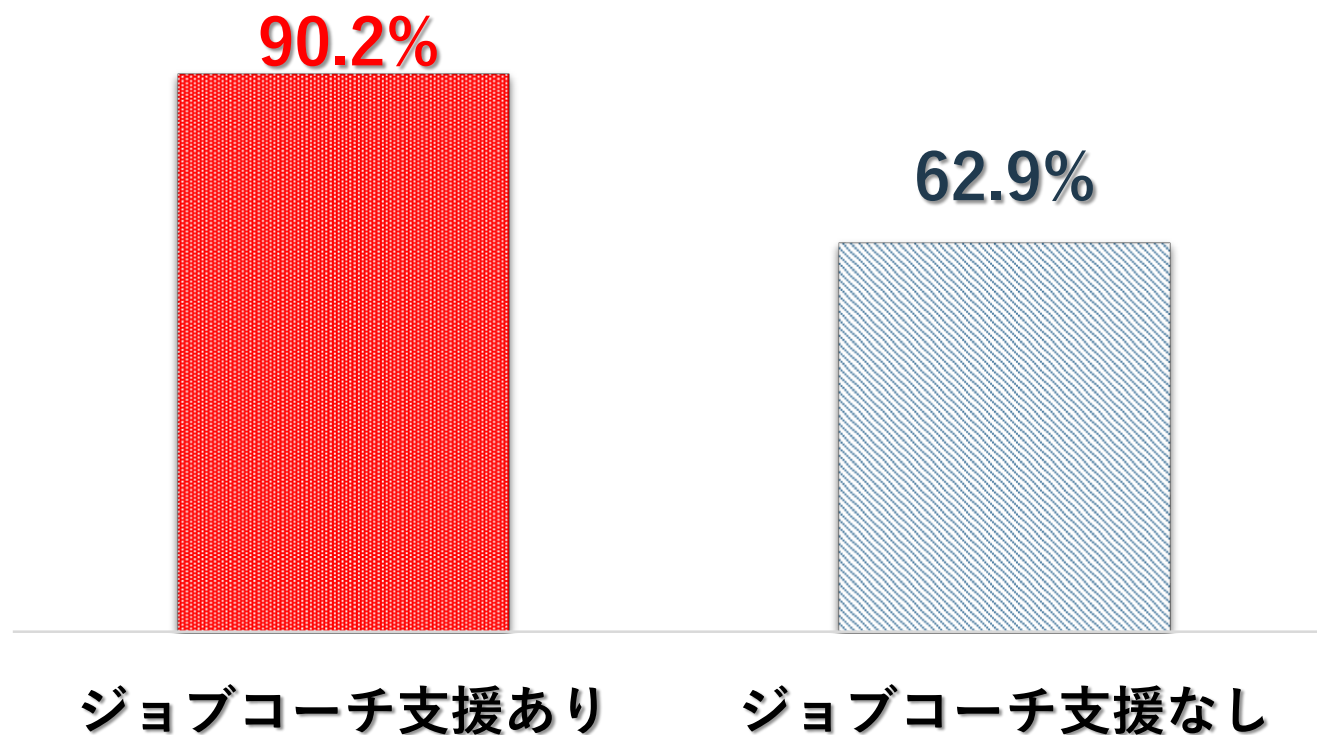


【引用】 障害者就業・生活支援センター事業実施状況報告（平成25年度）

訪問型ジョブコーチ（訪問型職場適応援助者）

訪問型ジョブコーチの効果

－ 支援期間：平均**2.8**（標準偏差 0.67）ヶ月－



【引用】田谷勝夫ら，高次脳機能障害者の働き方の現状と今後の支援のあり方に関する研究，調査研究報告書 No.121，（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センター，2014

社会資源に関して

■新潟障害者職業センター

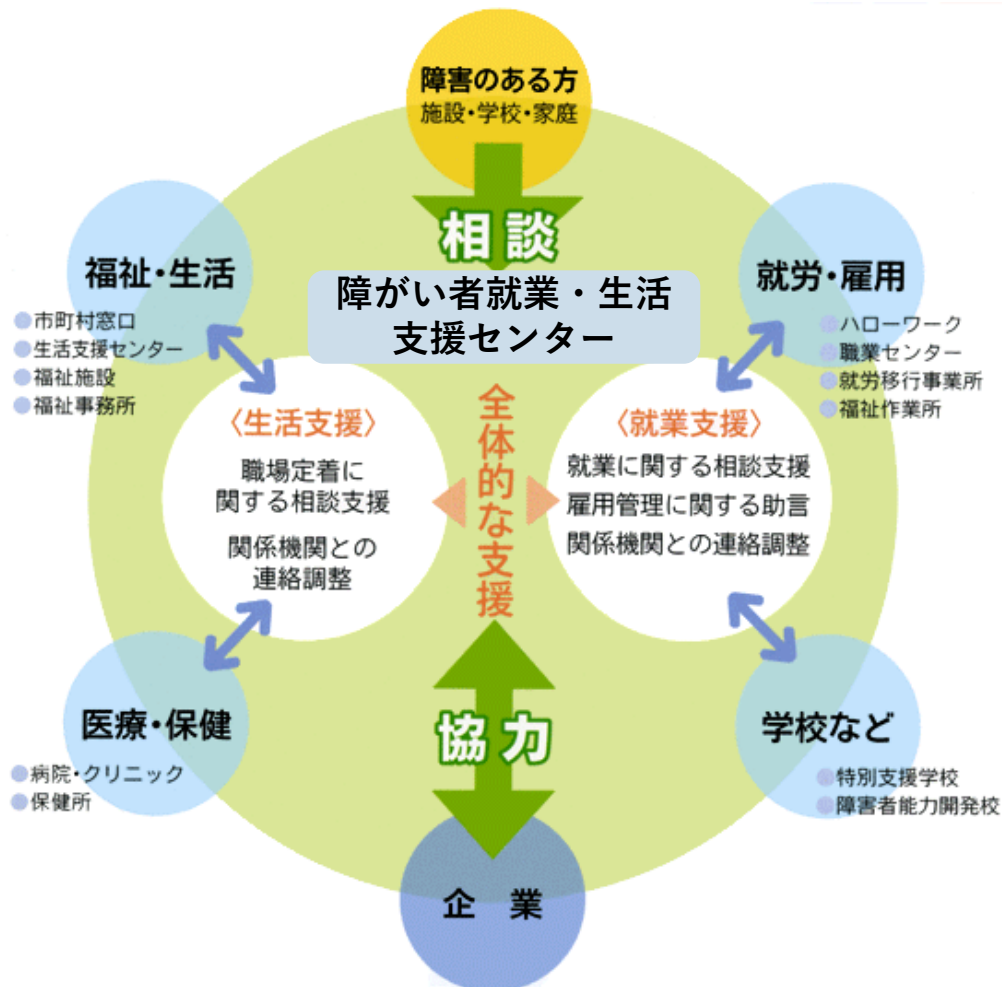
障害者職業カウンセラー等を配置し、ハローワーク、ナカポツ等との密接な連携のもと、就職や職場復帰を目指す障害のある方、障害者雇用を検討している或いは雇用している事業主の方、障害のある方の就労を支援する関係機関の方に対して、支援・サービスを提供している。



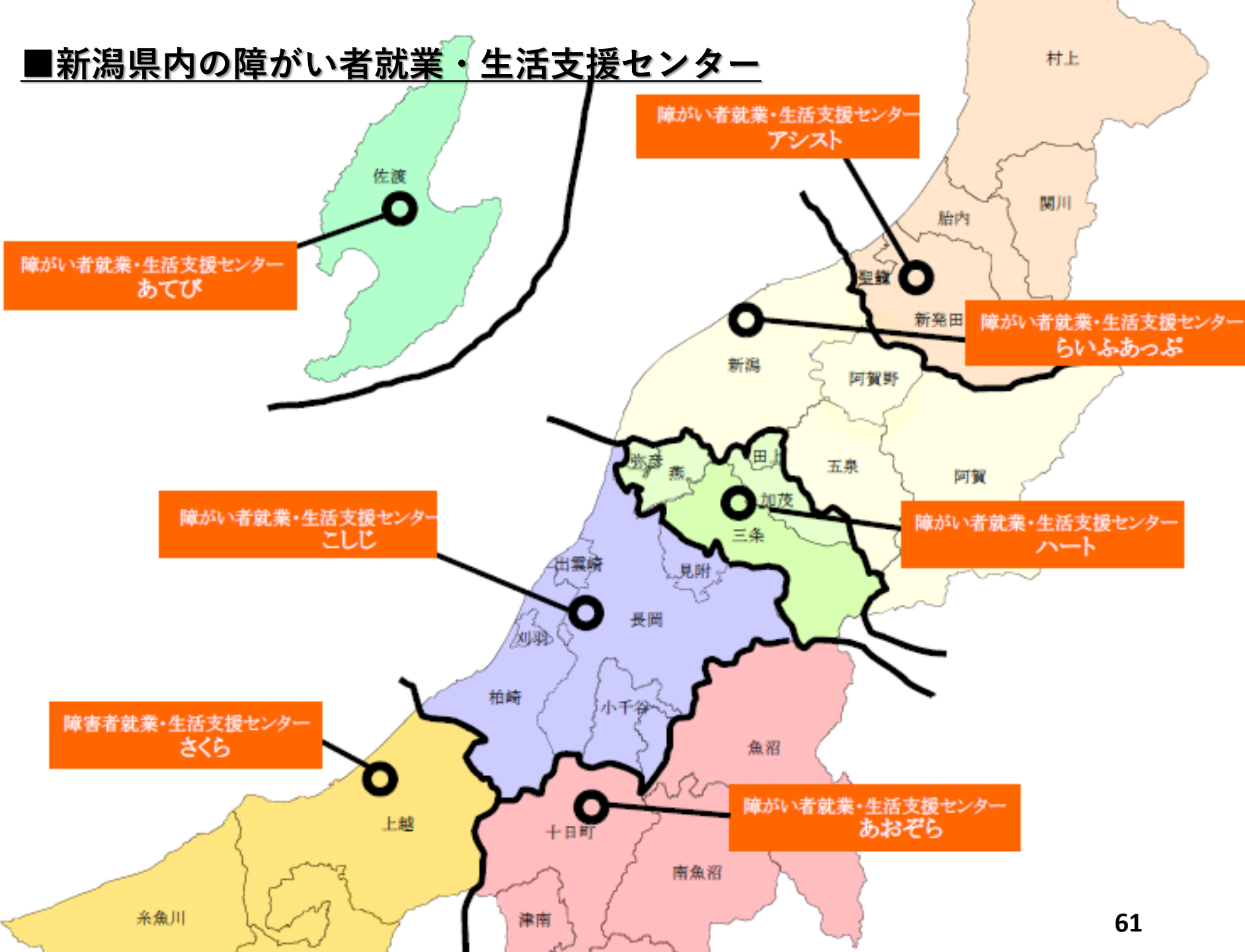
社会資源に関して

■障がい者就業・生活支援センター（通称：ナカポツセンター、ナカポツ）

就業及びこれに伴う日常生活又は社会生活の支援が必要な障害者に対して、雇用、保健、福祉、教育などの関係機関との連携を図りつつ、身近な地域において必要な指導や助言などを行う事業所である。



■新潟県内の障がい者就業・生活支援センター

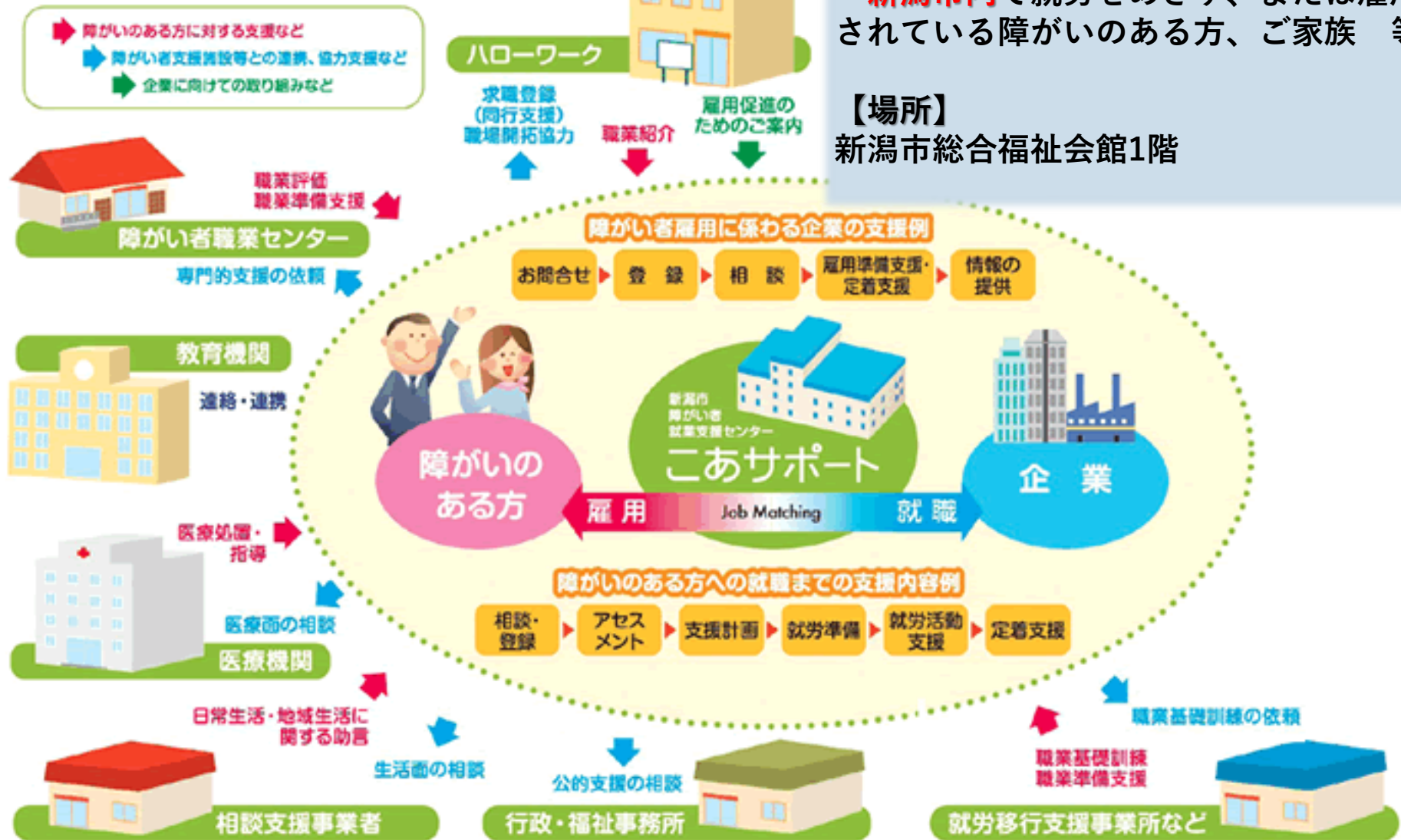


■新潟市障がい者就業支援センター こあサポート

すべての人がその人らしく働き、暮らせる
地域づくりをめざします。

【対象者】
 ・新潟市内で就労をめざす、または雇用されている障がいのある方、ご家族 等

【場所】
 新潟市総合福祉会館1階



■新潟県精神保健福祉センター（高次脳機能障害相談支援センター）

✓新潟県高次脳機能障害支援普及事業支援拠点機関

相 談

退院後の生活や利用できる制度など、高次脳機能障害に関する全般的な相談をお受けします。

また、高次脳機能障害者を支援する関係者からの相談にも応じます。



家族教室

ご家族が高次脳機能障害について理解を深めたり、対応の仕方を学びあう講座や集いを開催します。



相談支援の 内容

関係職員研修

医療、福祉、保健等の関係職員を対象に、支援技術の向上や連携を図るための研修会を開催します。



普及啓発

高次脳機能障害への理解を広げるため、フォーラムの開催やリーフレットの作成、配布をします。



社会資源に関して

■テクノスクール（新潟・上越・三条・魚沼）

新潟テクノスクールは、新潟県が設置する職業能力開発校です。

テクノスクール
総合トップ

新潟
テクノスクール

上越
テクノスクール

三条
テクノスクール

魚沼
テクノスクール

新潟都市部でのキャンパスライフを謳歌しながら、最先端の技術を身に付ける！

新潟県 新潟 新潟テクノスクール
NIIGATA PREFECTURE 県立

TEL.025-247-7361

職業訓練を受けたい方へ

- ▼ コースのご紹介
 - 新卒から概ね40歳未満の方向けコース >
 - 離職者向けコース >
 - 障害のある方向けコース >
 - 在職者向けコース >
 - 全コース一覧 >
- ▼ おすすめコース
 - 仕事体験されたい方(ワークトライアル) >

ぴったりのコースをみつける！

新潟テクノスクール > 障害のある方向けコース

障害のある方向けコース

障害のある方を対象としているコースのご紹介です。



総合実務科

(1年制/20名)

障害のある方を対象に、職業訓練を通じて一般就労を目指します。また、安定した生活が送れるよう、就労の定着を目指します。

目指す職業

- ▶ 販売・事務補助業務
- ▶ 清掃・リネン・物流等

目標とする資格・検定

- ▶ コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門3級
- ▶ コンピュータサービス技能評価試験表計算部門3級

【主なコース】

会計ビジネス科
介護員養成科
PCスキル基本科
総合実務科
在宅パソコン科

など

障害福祉サービス事業所 (就労系)

■就労移行支援

【主な対象者】

一般企業への就職を目指す方

■就労継続支援 A 型

【主な対象者】

一般企業で働くのが難しいが、雇用契約を結んで働きたい、将来の一般就労に向けて準備をしたい など

■就労継続支援 B 型

【主な対象者】

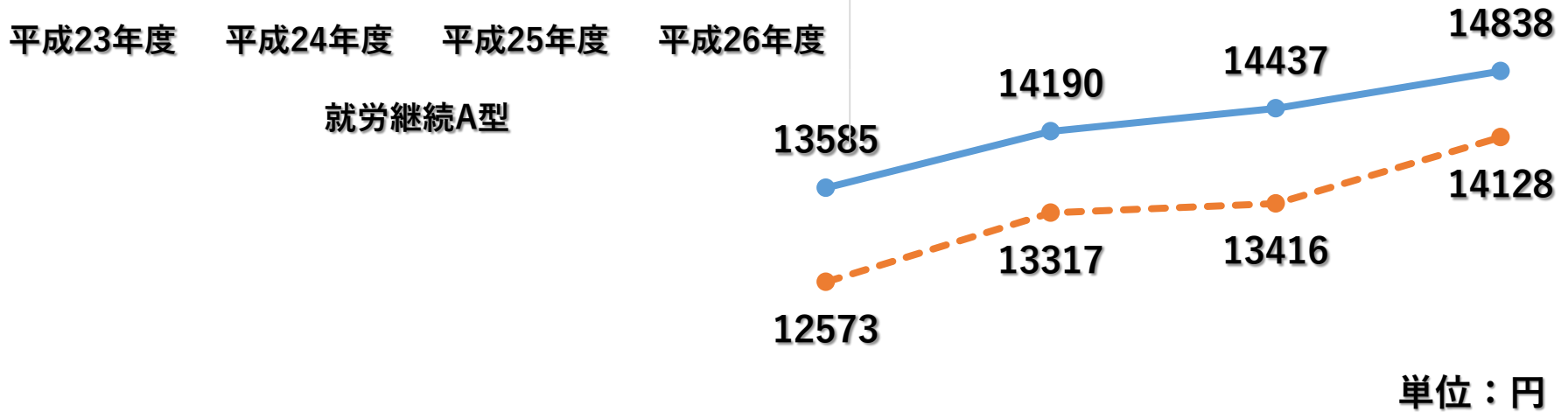
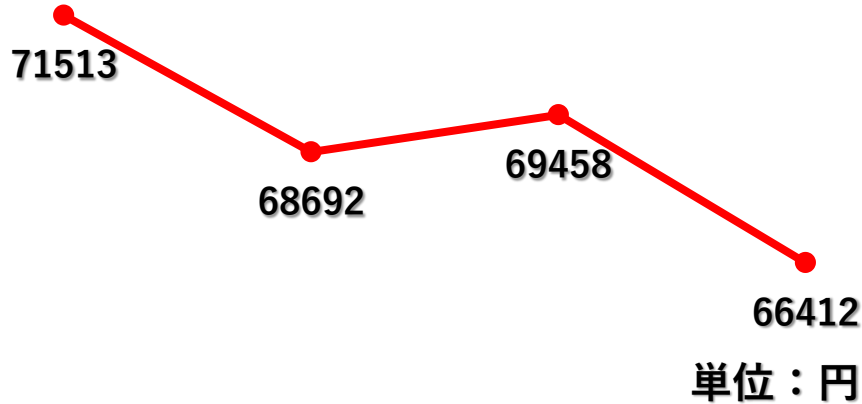
福祉的就労をしたい方（一般企業で働くのが難しい、就労移行支援や就労継続支援 A 型などを試したがうまくいかない、安心できる環境で生産活動の機会を得たい など）

■地域活動支援センター

【主な対象者】

「日中の居場所が欲しい」、「地域で活動する仲間が欲しい」など、地域における日中活動の場が欲しい方

就労継続支援A・B型賃金

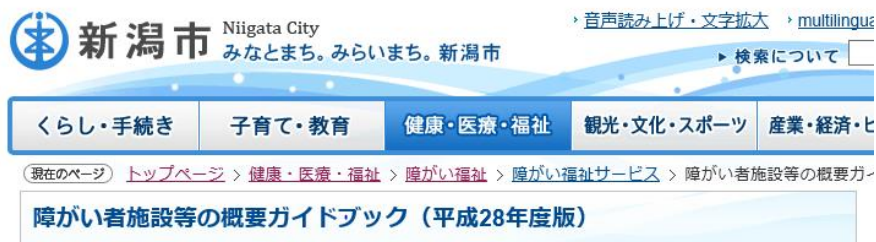


—●— 全国 -●- 新潟

就労継続支援A・B型

就労移行支援事業等施設一覧

【新潟市】
「平成28年度 新潟市障がい者施設等の概要 ガイドブック」



更新日：2016年7月8日

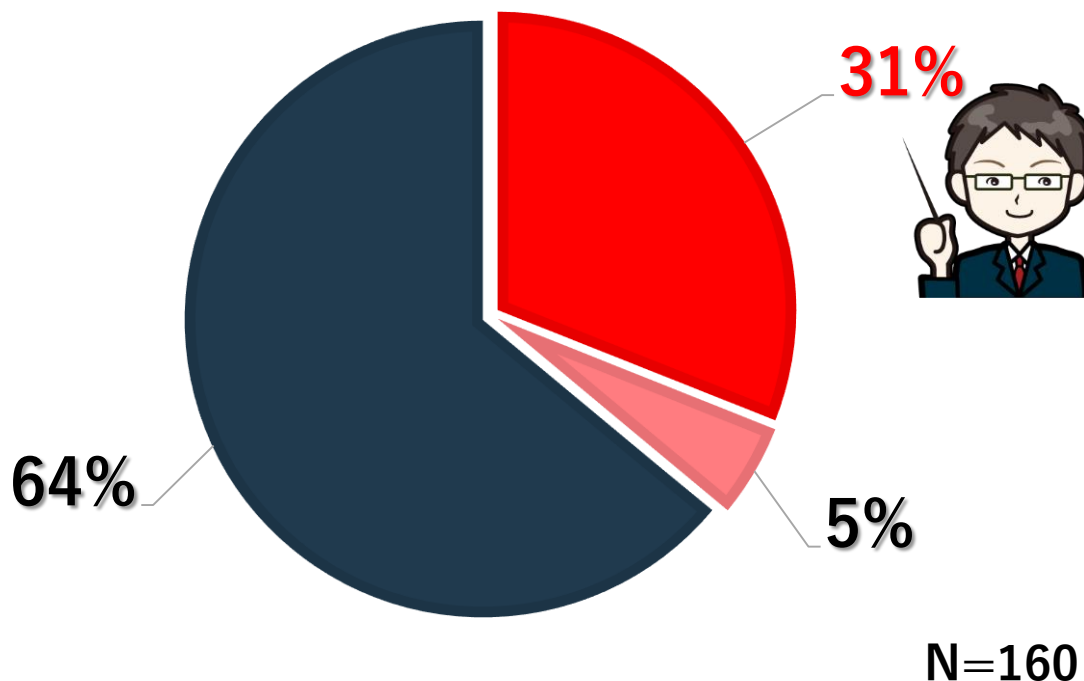


※ ガイドブックの内容は平成28年4月現在の情報です。

【出典】新潟市HP <https://www.city.niigata.lg.jp/iryō/shofuku/syogaiservice/service.html>

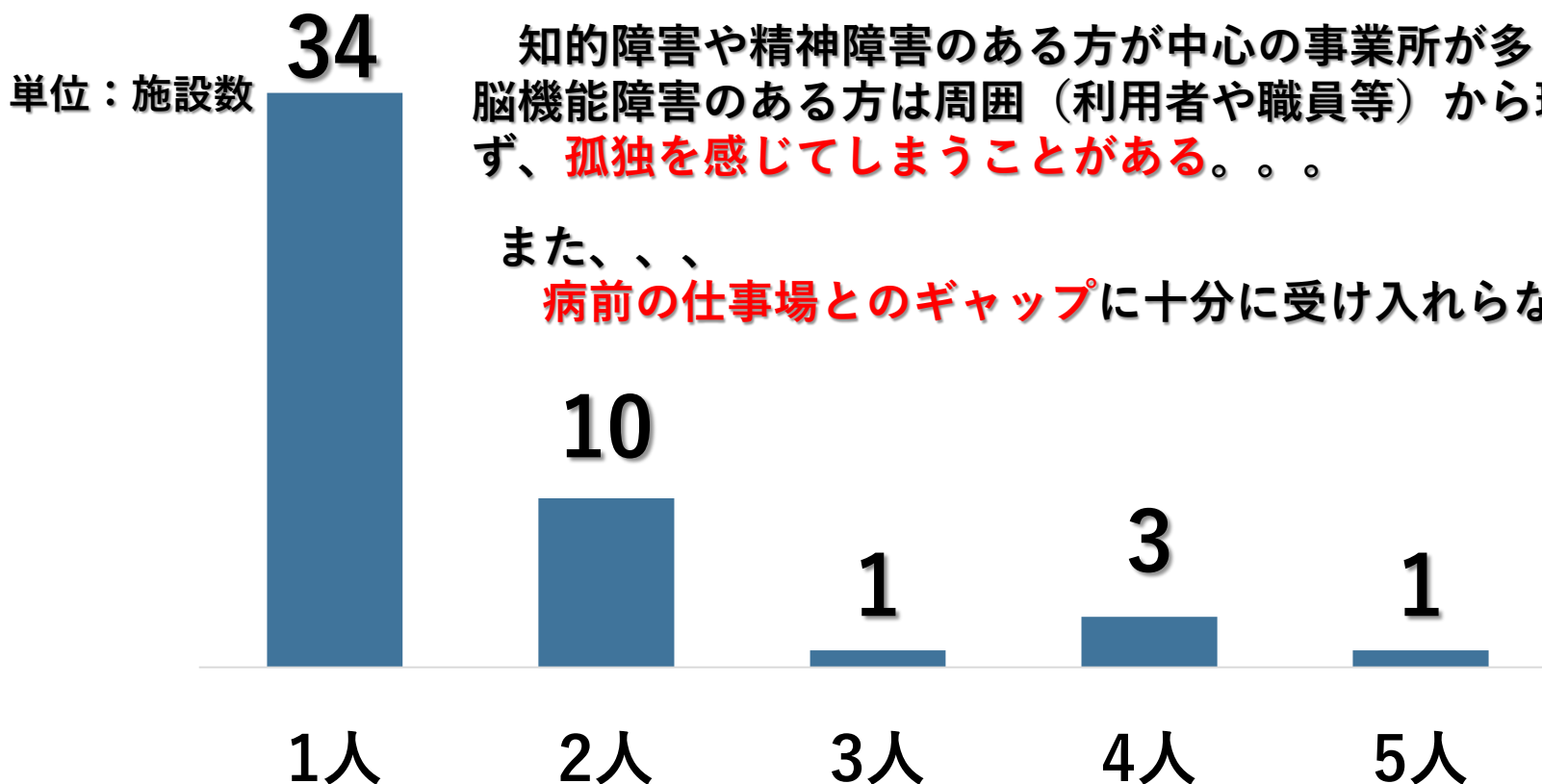
高次脳機能障害者の 就労移行・就労継続支援A・B型事業所の利用状況 －新潟県内の現状－

■ 現在いる ■ 過去にいた ■ いない



【引用】新潟県高次脳機能障害相談支援センター：平成25年度高次脳機能障害者の福祉就労に関する現況調査について報告書，2016

高次脳機能障害者の 就労移行・就労継続支援A・B型事業所の利用状況 －新潟県内の現状－



知的障害や精神障害のある方が中心の事業所が多く、高次脳機能障害のある方は周囲（利用者や職員等）から理解されず、**孤独を感じてしまうことがある**。。。

また、、、
病前の仕事場とのギャップに十分に受け入れられないことも。。

【引用】新潟県高次脳機能障害相談支援センター：平成25年度高次脳機能障害者の福祉就労に関する現況調査について報告書，2016

新潟県障害者リハビリテーションセンター

- 開所日 : 平成18年4月1日
- 住所 : 新潟市江南区亀田向陽1-9-1
(新潟ふれ愛プラザ内)
- 施設の種類 : 障害者支援施設
(旧肢体不自由者更生施設)
- 設置主体 : 新潟県
- 経営主体 : 社会福祉法人 豊潤舎
- サービス : 障害者総合支援法
機能訓練24名・就労移行支援6名
生活介護6名・施設入所支援30名

新潟県障害者リハビリテーションセンター

医療機関から在宅または就労への社会参加を目的とした
中間施設としての役割・機能



医療機関



当センター



在宅



就労

新潟県障害者リハビリテーションセンター

【機能訓練 (PT・OT・ST)】



【一般教養コース】



【パソコンコース】



【コミュニケーションコース】



【手工芸コース】



【スポーツ・レクリエーションコース】



1日スケジュール一例

時間	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
内容	パソコン	OT	スポ・レク	昼休み	一般教養	コミュニケーション	手工芸

1. 利用者の居住地域

平成25年度 (n=23)

地域	人数 (%)
新潟市西区	5 (21.7)
新潟市江南区	4 (17.4)
新潟市中央区 柏崎市	3 (13.0)
三条市	2 (8.7)
新潟市東区 新潟市西蒲区 阿賀野市 弥彦村 長岡市 聖籠町	1 (4.3)

平成26年度 (n=32)

地域	人数 (%)
新潟市中央区	5 (15.6)
新潟市東区 三条市	4 (12.5)
新潟市秋葉区 新発田市	3 (9.4)
新潟市西区 新潟市江南区 五泉市	2 (6.3)
見附市 佐渡市 村上市 長岡市 加茂市 上越市 燕市	1 (3.1)

2. 年齢

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
平均値±標準偏差	48.8±9.74	42.6±12.3	41.2±13.7	46.1±11.6
最大値	64	62	63	62
最小値	18	18	18	23

3. 性別

	平成23年度 人数 (%)	平成24年度 人数 (%)	平成25年度 人数 (%)	平成26年度 人数 (%)
男性	15 (93.8)	19 (90.5)	20 (87.0)	28 (87.5)
女性	1 (6.3)	2 (9.5)	3 (13.0)	4 (12.5)

4. 疾患名

平成26年度 (n=32)

疾患名	人数 (%)
脳出血	13 (40.6)
脳梗塞	6 (18.8)
頭部外傷	4 (12.5)
・ 脳卒中以外の脳損傷 ・ 脊髄損傷	3 (9.4)
・ くも膜下出血 ・ 脳性麻痺 ・ 骨折	1 (3.1)



ボッチャ練習



調理実習のための買い物

5. 障害・症状名

平成25年度 (n=23)

障害・症状名	人数 (%) 重複あり
高次脳機能障害	16 (69.6)
左片麻痺	10 (43.5)
右片麻痺	3 (13.0)
運動失調 対麻痺	2 (8.7)
構音障害 関節変形 精神疾患 切断 知的障害 不随意運動 骨折	1 (4.3)

平成26年度 (n=32)

障害・症状名	人数 (%) 重複あり
高次脳機能障害	24 (75.0)
左片麻痺	9 (17.3)
右片麻痺	8 (15.4)
四肢麻痺	5 (9.6)
対麻痺	3 (5.8)
視力障害	2 (3.8)
パーキンソン症候群	1 (1.9)

6. 利用目的（平成18年8月～平成25年8月）

順位	利用目的	人数 (%)
1	就労	48 (65.8)
2	身体機能向上	26 (35.6)
3	一人暮らし	18 (24.7)
4	日常生活動作能力向上	16 (21.9)
5	高次脳機能向上	9 (12.3)
5	自動車運転練習	9 (12.3)
7	パソコンスキル向上	8 (11.0)
8	公共交通機関の利用自立	3 (4.1)
9	手段的日常生活動作能力向上	2 (2.7)
10	資格取得	1 (1.4)
10	グループホーム利用	1 (1.4)

【就労率】

■ 復職率：37.5% (6/16)

■ 新規就労

一般就労：25.0% (3/12)

福祉的就労：58.3% (7/12)



木下大サーカスを見物

7. 障害者手帳等級

	平成24年度 人数 (%)	平成25年度 人数 (%)	平成26年度 人数 (%)
1種1級	15 (71.4)	9 (39.1)	13 (40.6)
1種2級	4 (19.0)	4 (17.4)	3 (9.4)
1種3級	0	1 (4.3)	0
2種2級	1 (4.8)	1 (4.3)	5 (18.8)
2種3級	0	2 (8.7)	0
2種4級	1 (4.8)	2 (8.7)	2 (6.3)
2種5級	0	1 (4.3)	1 (3.1)
2種6級	0	0	1 (3.1)
精神2級	0	2 (8.7)	4 (12.5)
手帳なし	0	1 (4.3)	0

8. 利用形態

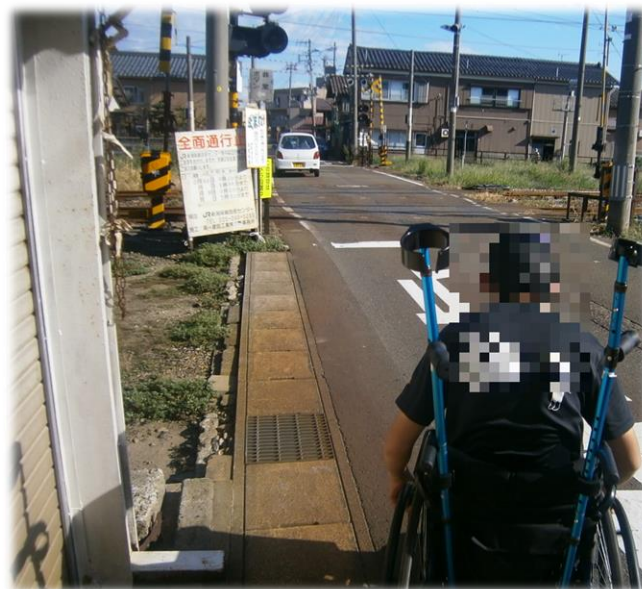
	平成26年度 人数(%)
入所	18(56.3)
通所	14(43.8)

9. 発症から入所までの期間

	平成26年度
平均値±標準偏差	454.7±447.0

10. 利用期間

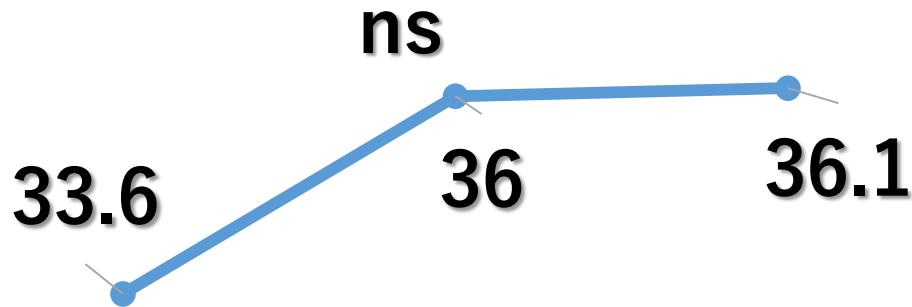
	平成25年度
平均値±標準偏差	415.4±184.0



外出練習（車椅子での踏切移動等）

利用者の認知機能の変化

かな拾いテスト【注意機能】

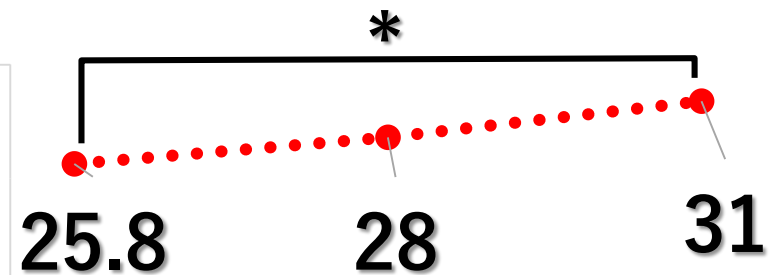


初回

3ヶ月後

6ヶ月後

無意味



初回

3ヶ月後

6ヶ月後

物語

80

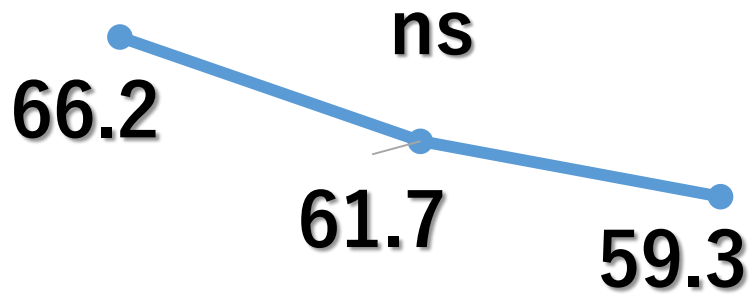
n=22

単位：個

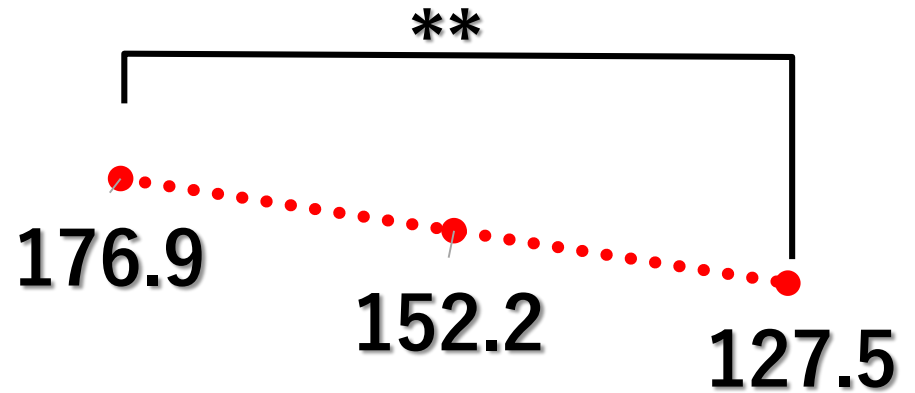
*p<.05、ns:not significant

利用者の認知機能の変化

Trail Making Test (TMT) 【注意機能】



初回 3ヶ月後 6ヶ月後
Part A



初回 3ヶ月後 6ヶ月後
Part B

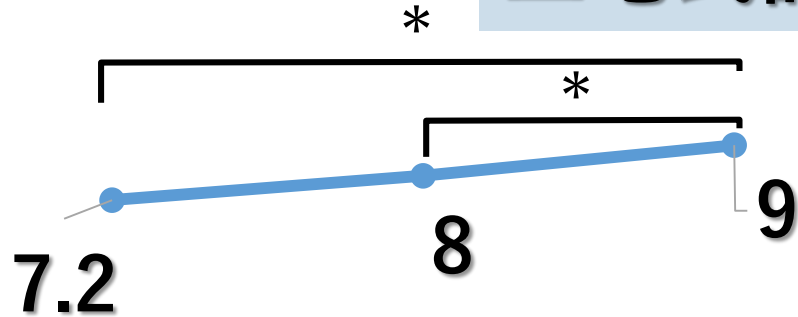
n=22

単位：秒

**p<.01、ns:not significant

利用者の認知機能の変化

三宅式記銘力検査【記憶】

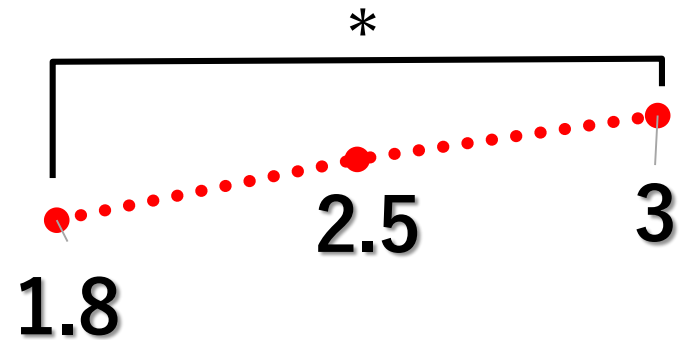


初回 3ヶ月後 6ヶ月後

有関係対語

n=14
単位：組

* $p < .05$



初回 3ヶ月後 6ヶ月後

無関係対語

利用者の認知機能の変化

WAIS-R 成人知能検査【知能】



初回

6ヶ月後

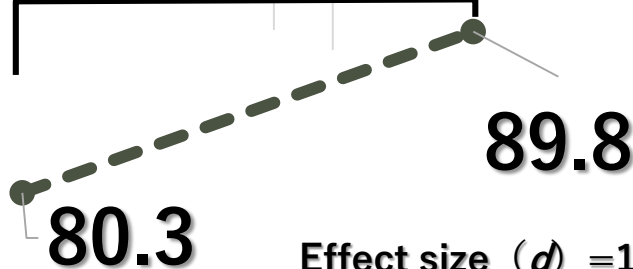
言語性

**

初回

6ヶ月後

動作性



n=12

* $p < .05$ 、
** $p < .01$

初回

6ヶ月後

全検査

社会生活技能に対するアプローチ － 公共交通機関・自動車運転 －

↓ 公共交通機関の利用



↑ 自動車運転再開支援

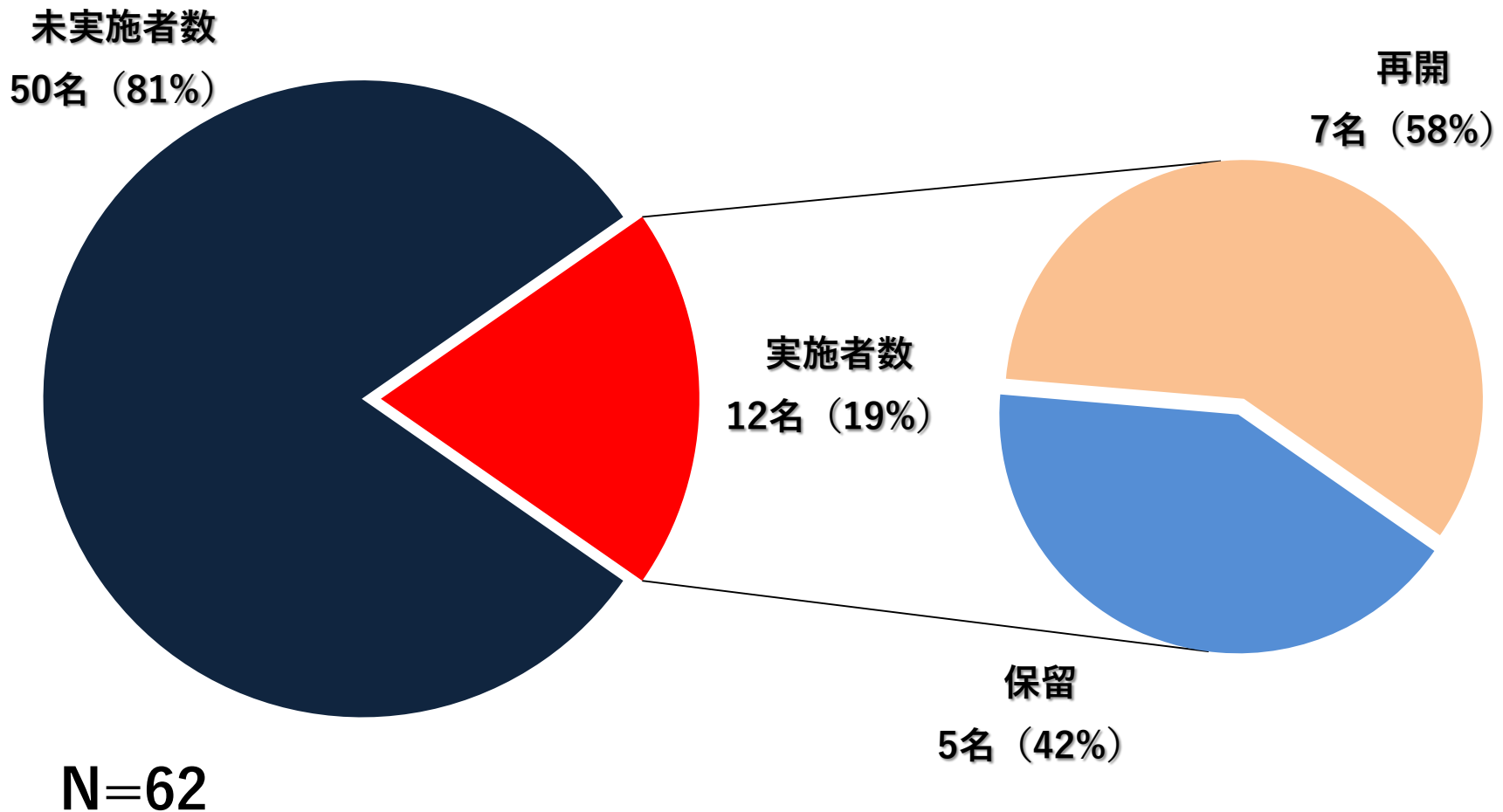
平成26年度自動車運転評価実績

－ 疾患名・障害名 －

疾患名	人数 (%)
脳卒中	9 (75)
脊髄損傷・腫瘍	1 (8.3)
内部疾患	1 (8.3)
脳卒中以外の脳損傷	1 (8.3)

障害名	人数 (%) 重複あり
高次脳機能障害	11 (47.8)
左片麻痺	4 (17.4)
右片麻痺	3 (13.0)
対麻痺	2 (8.7)
その他	2 (8.7)
四肢麻痺	1 (4.3)

平成26年度自動車運転評価実績 －自動車運転評価実施者数－



社会生活技能に対するアプローチ － 買い物・調理実習 －

↓ 調理実習



↑ 買い物

地域移行・地域定着支援事業（新潟市） －アパート暮らし体験事業－

■対象者

- 1.障害者総合支援法による地域移行支援の給付を受ける方
- 2.新潟市内の精神科病院に入院中であり、主治医の同意のある方
- 3.新潟市内の障害サービス事業所管理者が推薦する精神障がいをお持ちの方で、本事業の利用を希望する方

■利用料

1泊1,000円

基本的な家具・家電、布団、日用品、調理器具、調味料などあり。
洗面用具や着替え、タオルなどは自身で用意、食費は自己負担。

【出典】新潟市HP

<https://www.city.niigata.lg.jp/iryu/kokoro/seishinhoken/kokorotiikiikou.html>

社会生活技能に対するアプローチ

－ 金銭管理 －

■対象者

金銭管理が不十分な方

■内容

主に以下の内容を**金銭管理ノート**へ記載

- ・ 購入日
- ・ 購入物品
- ・ 購入金額
- ・ 残高
- ・ レシート添付

■毎日、**金銭チェックシート**に従って職員が確認を行う。

社会生活技能に対するアプローチ

－ 金銭管理 －

↓ 金銭管理ノート



金銭チェックシート（職員用） ⇒

金銭チェックシート							
日付	利用者名	○×	使用	確認内容	時間	職員印	
9/22 (月)			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
9/23 (火)			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
9/24 (水)			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
9/25 (木)			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
9/26 (金)			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
9/27 (土)			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	:	
			有・無	使	残	90	:

社会生活技能に対するアプローチ ー スケジュール管理（メモリーノート） ー

■対象者

スケジュールの把握・計画が不十分な方

■内容

毎朝、職員と一緒に一日のスケジュールについて確認を行う。

スケジュール確認

質問内容

聞く順番は以下の番号通りに確認していく。

答えてもらう人は、ランダムに職員より指名していく。

1. 日付・曜日の確認（1人）
2. 職員からの連絡（1人1個として全員に答えていただく）
3. 向陽会からの連絡（1人1個として全員に答えていただく）
4. 休み職員の確認（1人）
5. 宿直職員の確認（可能であれば昨日、一昨日の宿直職員も確認）（1人）
6. 個別リハビリはありますか？（STグループワーク等も含む）（全員）
7. 今日は配膳当番がありますか？（1人）
8. 今日の1日のスケジュール確認（全員）
9. 終了

※それぞれのメモリーノートを見ながら確認していただく。

※職員連絡等のメモが足りない人は他の利用者が答えた内容をノートにメモしていただく。

↓ スケジュール管理の風景



ワークサンプル幕張版 (MWS)

【OA作業】

- ・ 数値入力
- ・ 文書入力
- ・ コピー & ペースト
- ・ 検索修正
- ・ ファイル整理

文書入力の5つのレベル

レベル1: 漢字仮名交じり文、平均25文字

レベル2: 漢字仮名・数字交じり文、平均30文字

レベル3: 漢字仮名・英数字交じり文、平均35文字

レベル4: 漢字仮名・英数字・半角全角交じり文、平均40文字

レベル5: 漢字仮名・英数字(人名含む)・半角全角交じり文、平均45文字

【事務作業】

- ・ 物品請求書作成
- ・ 作業日報集計
- ・ 数値チェック
- ・ ラベル作成
- ・ 納品書を見ながら、請求書の誤りを訂正する

1シート(12問)を実施



【実務作業】

- ・ プラグタック組立
- ・ 重さ計測
- ・ ナプキン折り
- ・ ピッキング

訓練版のレベル1~5まで、合計5試行を実施

注文書にしたがい、品物をそろえる。



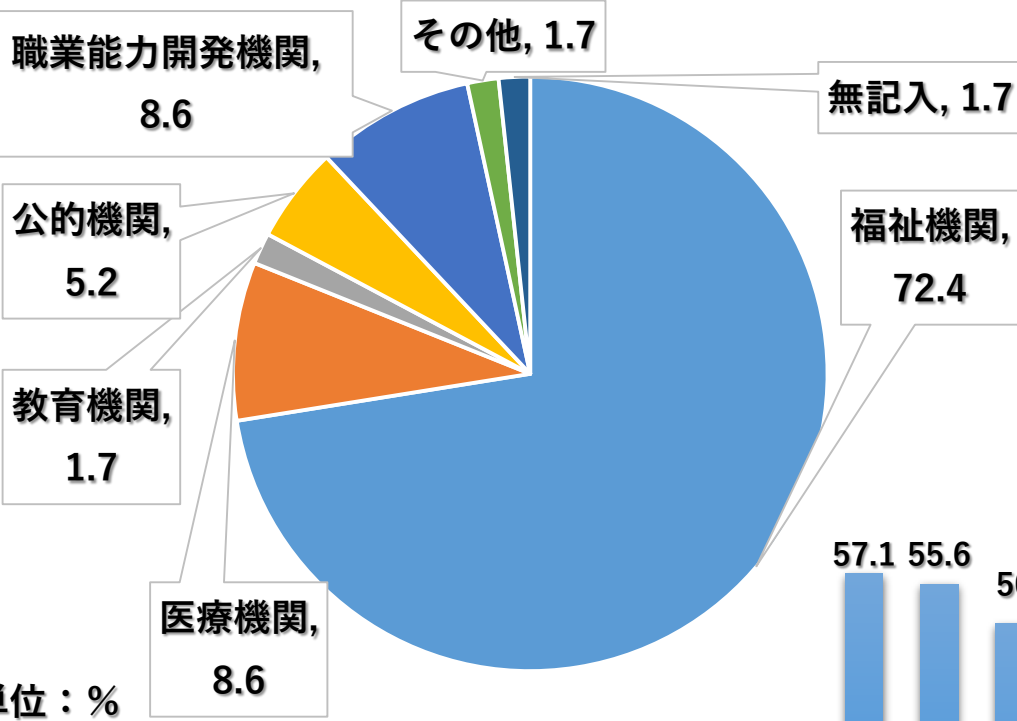
ワークサンプル幕張版 (MWS)



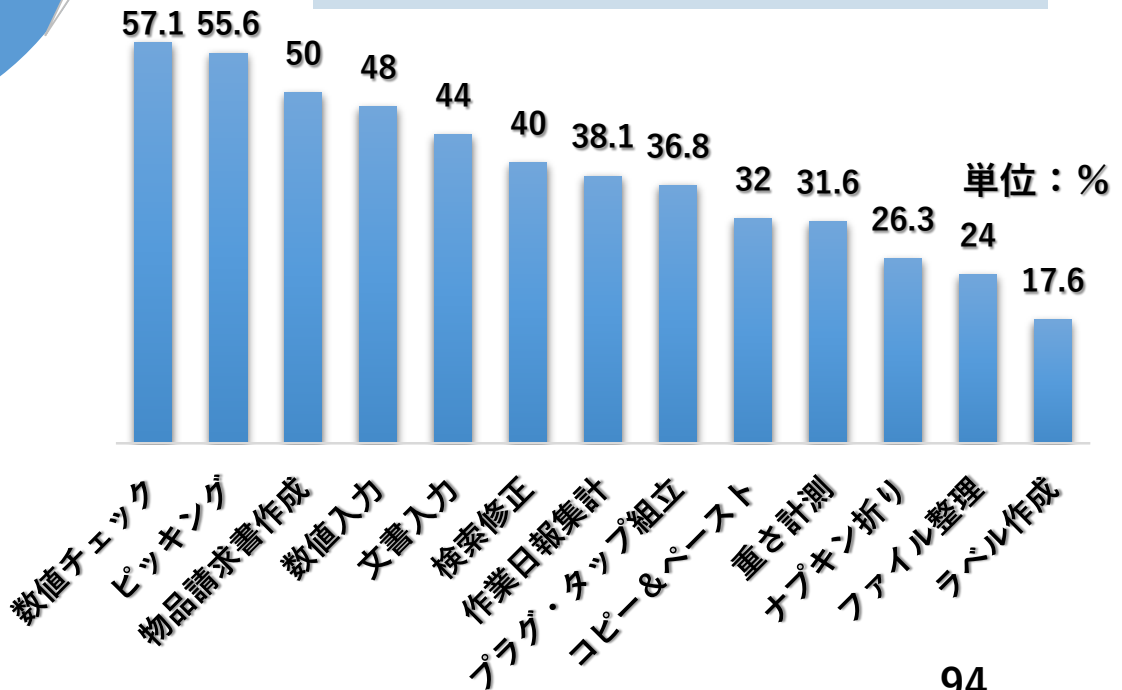
品名	金額 (税込)
OA作業	24,316円
数値チェック	8,926円
物品請求書作成	21,135円
作業日報集計	18,262円
ラベル作成	8,105円
ナプキン折り	8,618円
ピッキング	353,457円
重さ計測	17,647円
プラグ・タップ組立	57,045円

販売元：(株) エスコアール

MWS活用施設 (n=58)



高次脳機能障害に対するMWSの活用頻度 (n=18~25)



【引用】内田典子ら：障害の多様性に対応したワークサンプル幕張版 (MWS) 改訂に向けた基礎調査, 資料シリーズNo72, 2013 一部改変

～神経心理学的検査とワークサンプルの結果にギャップがあった症例～

■年齢・性別：若年、男性

■診断名：脳梗塞

■障害名：左片麻痺、高次脳機能障害、視覚障害

■発症日：X年Y月

■現病歴：

急性期病院→回復期病院→当センター（Y+8ヶ月）

■ニーズ

- ・ 身体機能の向上
- ・ 歩行能力の向上
- ・ 就労

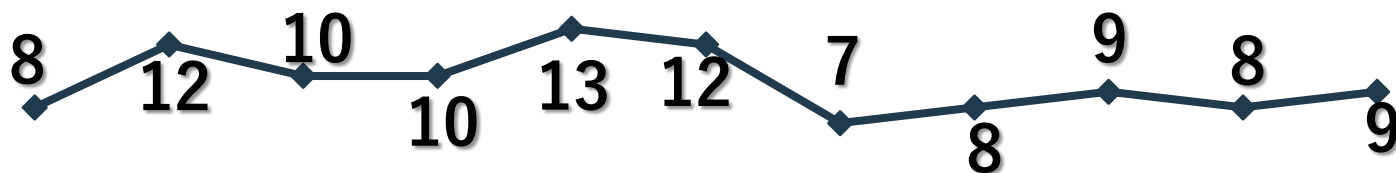
■社会的背景

- ・ 住居：一戸建て（住宅改修済）
- ・ 身体障害者手帳：1種1級
- ・ 傷病手当受給、障害年金受給なし
- ・ 利用しているサービス：相談支援事業所

【認知機能】

■知的機能

WAIS-R 成人知能検査：言語性IQ；**106** 動作性IQ；**85** 全IQ；**97**

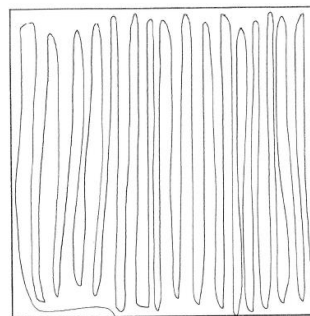


言語性 (評価点)	動作性 (評価点)
知識	絵画完成
唱歌	絵画配列
単語	積木模様
算数	組合せ
理解	符号
類似	

■遂行機能

BADS：標準化得点；**109**

総プロフィール得点；**20**



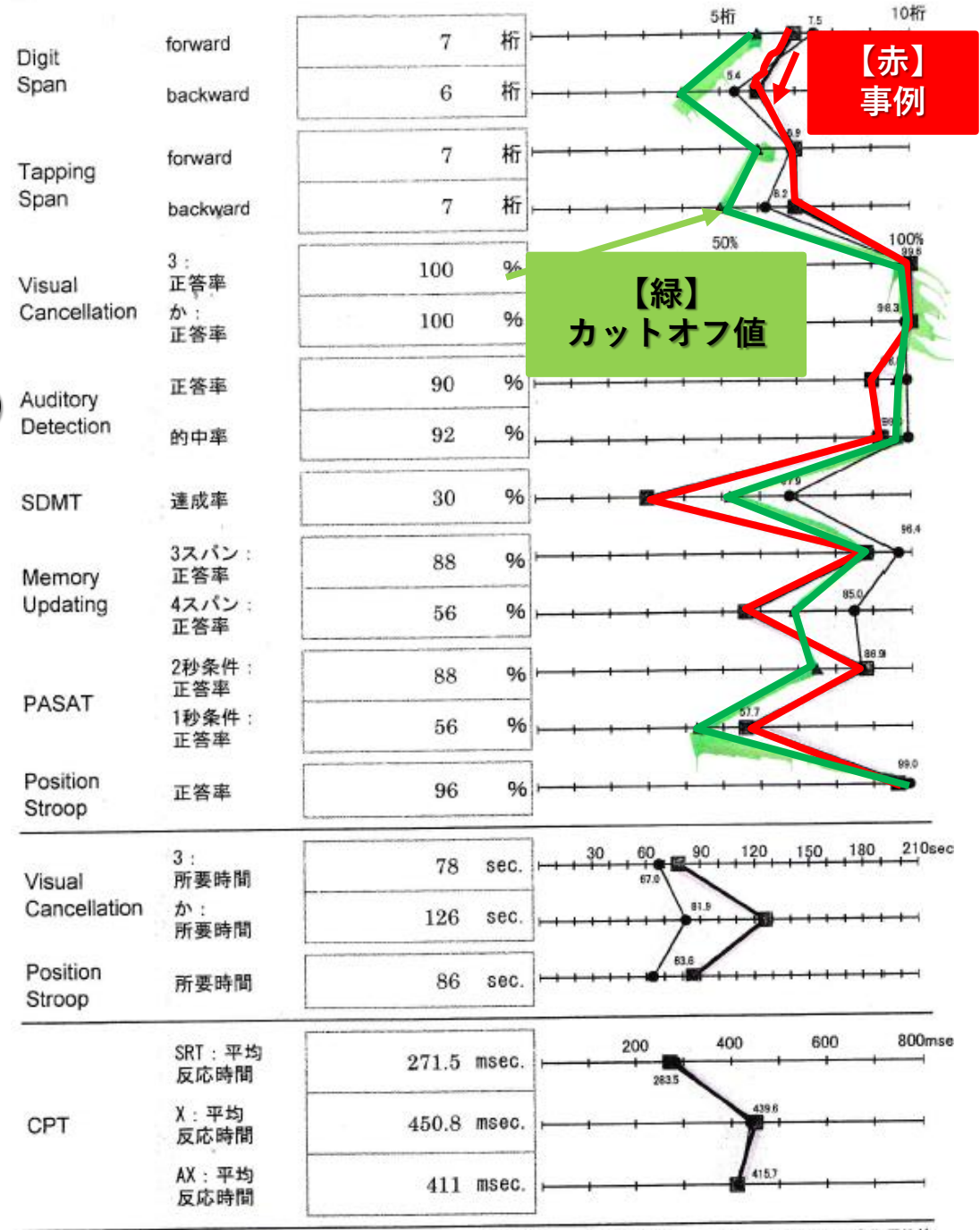
鍵探し検査

■ 注意機能

• TMT part A : **49.5 sec**
 part B : **83.3 sec**

• かな拾いテスト :
 無意味 **37個** (エラー5)
 物語 **47個** (エラー13)

• 標準注意検査法 (CAT)
 プロフィール結果 



【赤】事例

【緑】カットオフ値

【職業評価】 (MWS：作業日報集計レベル4)

□ 開始時刻 (時 分 秒)

レベル4

作業日報集計表

□ 実施日： 年 月 日

集計対象日 月 日

□ 課題No： - - □ 集計者氏名：

作業担当者名	作業量	焼き付け塗装	成形部品組立	電機部品差込	部品組立確認	備考
①-3/6 下田良輔	作業時間	0	483	0	0	
	作業量	0	965	0	0	
	不良数	0	30	0	0	
	不良率	0	4.12	0	0	
佐藤敬一	作業時間	81 ✓	91 ✓	166 ✓	170 ✓	
	作業量	156 ✓	207 ✓	319 ✓	348 ✓	
	不良数	4 ✓	6 ✓	7 ✓	10 ✓	
	不良率	2.6 ✓	2.9 ✓	2.2 ✓	2.9 ✓	
大木一郎	作業時間	0	0	222 ✓	240 ✓	
	作業量	0	0	438 ✓	501 ✓	
	不良数	0	0	13 ✓	19 ✓	
	不良率	0	0	3.0 ✓	3.8 ✓	
総計	作業時間	81 ✓	91 ✓	388 ✓	410 ✓	
	作業量	156 ✓	207 ✓	757 ✓	849 ✓	
	不良数	4 ✓	6 ✓	20 ✓	29 ✓	
	不良率	2.56 ✓	2.90 ✓	2.64 ✓	3.42 ✓	

赤：正解 青：誤答

「やってみよう！パソコンデータ入力」

各種教材、ツール、マニュアル等

22「やってみよう！パソコンデータ入力」の新バージョン(Ver 3)

2011年3月作成

1.概要

このソフトは、知的障害者を主対象に、データ入力作業のトレーニングのためのツールとして開発しました。実務に即したアンケート入力と伝票の入力ミス修正を課題として、ユーザーの特性や利用条件に合わせたスムーズな技能習得が図られています。また、ソフトが自動的に入力結果を採点しますので、面倒な採点作業は不要です。そして、このほどネットワーク対応や手書き課題の追加などのバージョンアップを行いました。

2.構成

(1)スタンドアロン版:「やってみよう！パソコンデータ入力」Ver 3.0
従来通り1台のパソコンを複数のユーザーで利用します。対応OSは、Windows XP, Vista, 7です。

(2)ネットワーク対応版:「やってみよう！パソコンデータ入力」Ver 3.1
比較的小規模なネットワーク環境下で利用します。対応OSは、Windows Server 2003,2008です。利用に当たっては、ネットワークに詳しい方のサポートが必要です。また、添付の「サーバー環境構築手順書」や「サーバー環境構築に必要な

2015/8/30 (一社)新潟県作業療法士会主催

解析結果の出力 [エラー内容の表示]

指導者用ユーティリティ

ユーザー名

経過時間

エラー種別

結果

課題名 アンケート入力 NO. 0013

56 件

フリガナ

メールアドレス

お名前

問1

問2

問3

ご住所

電話番号

閉じる

2010/11/15 10:59:56 全体 0015 フリガナ カナ リ ノ

2010/11/15 10:59:56 全体 0015 フリガナ 記号等 リ

2010/11/15 10:59:56 全体 0017 メールアドレス 英小文字 a e

ファイル保存(A)

この画面は最大化やリサイズができます。

正解と入力

スタート 北里講義 Microsoft PowerPoint - ... やってみよう！パソコン 2015/8/30 指導者用ユーティリティ (一社) 新潟県作業療法士会主催 9:27

誤字は、赤字で表示されます。

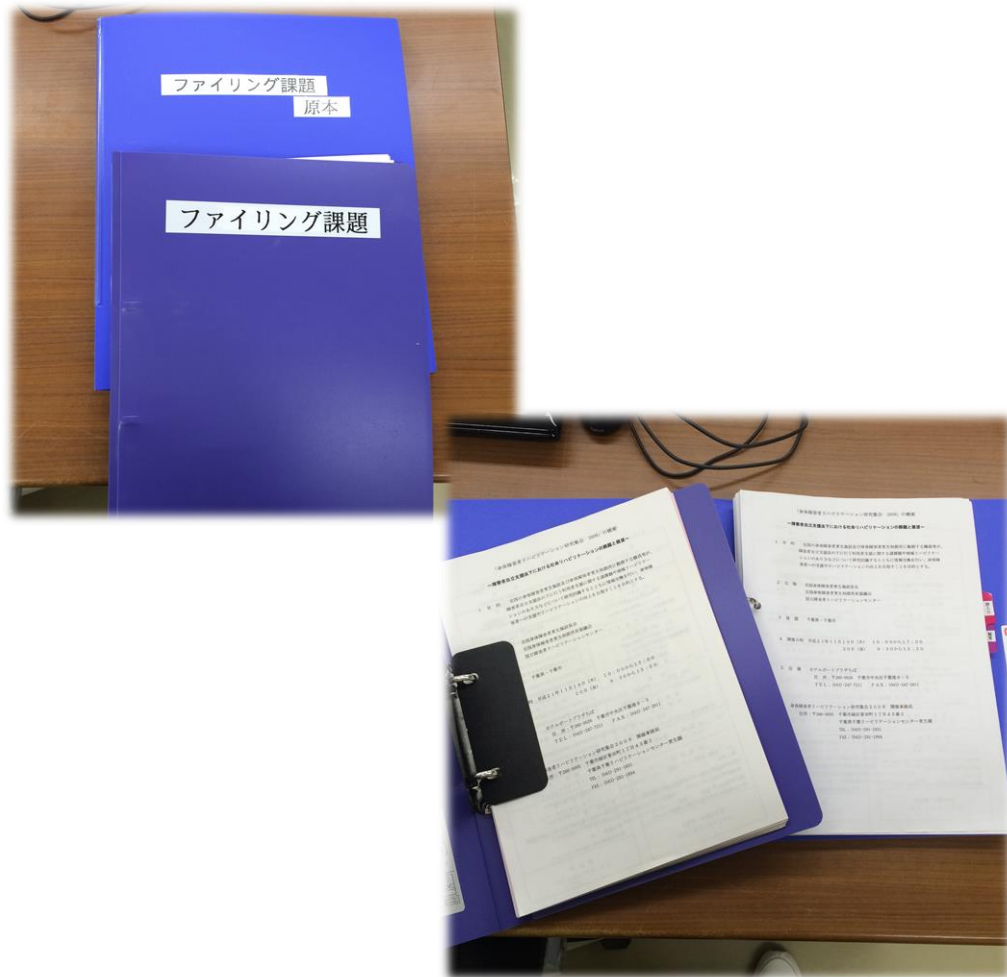
誤字は、赤字で表示されます。

職業訓練の課題 — 当センター —

仕分け

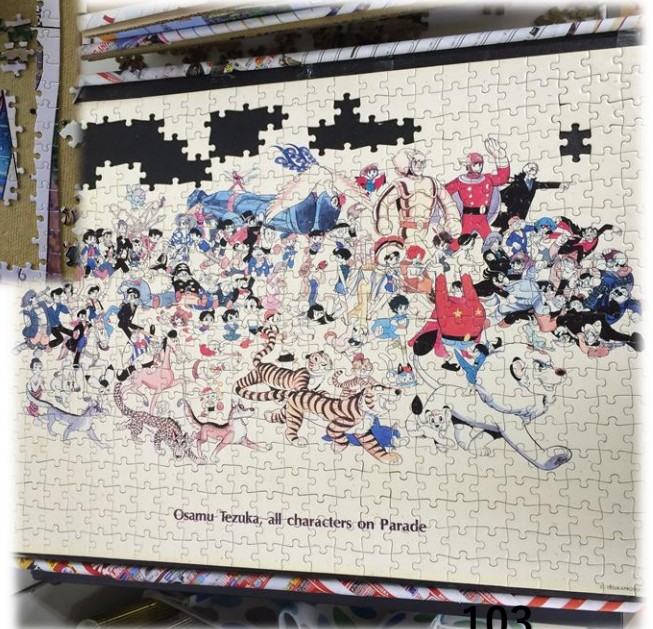


ファイリング



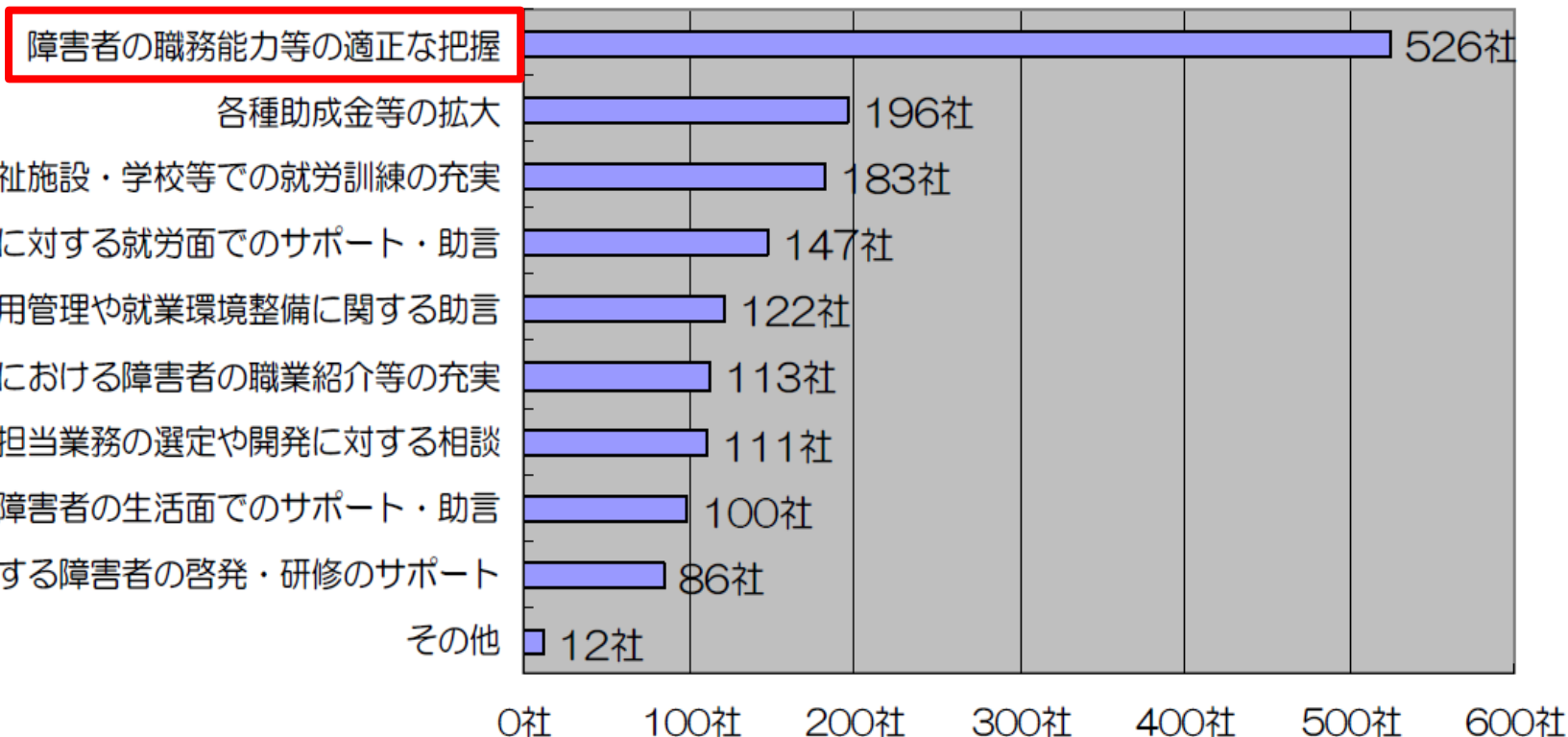
職業訓練の課題 — 当センター —

アクティビティ



企業の視点

－企業が求めるサポートとは？－



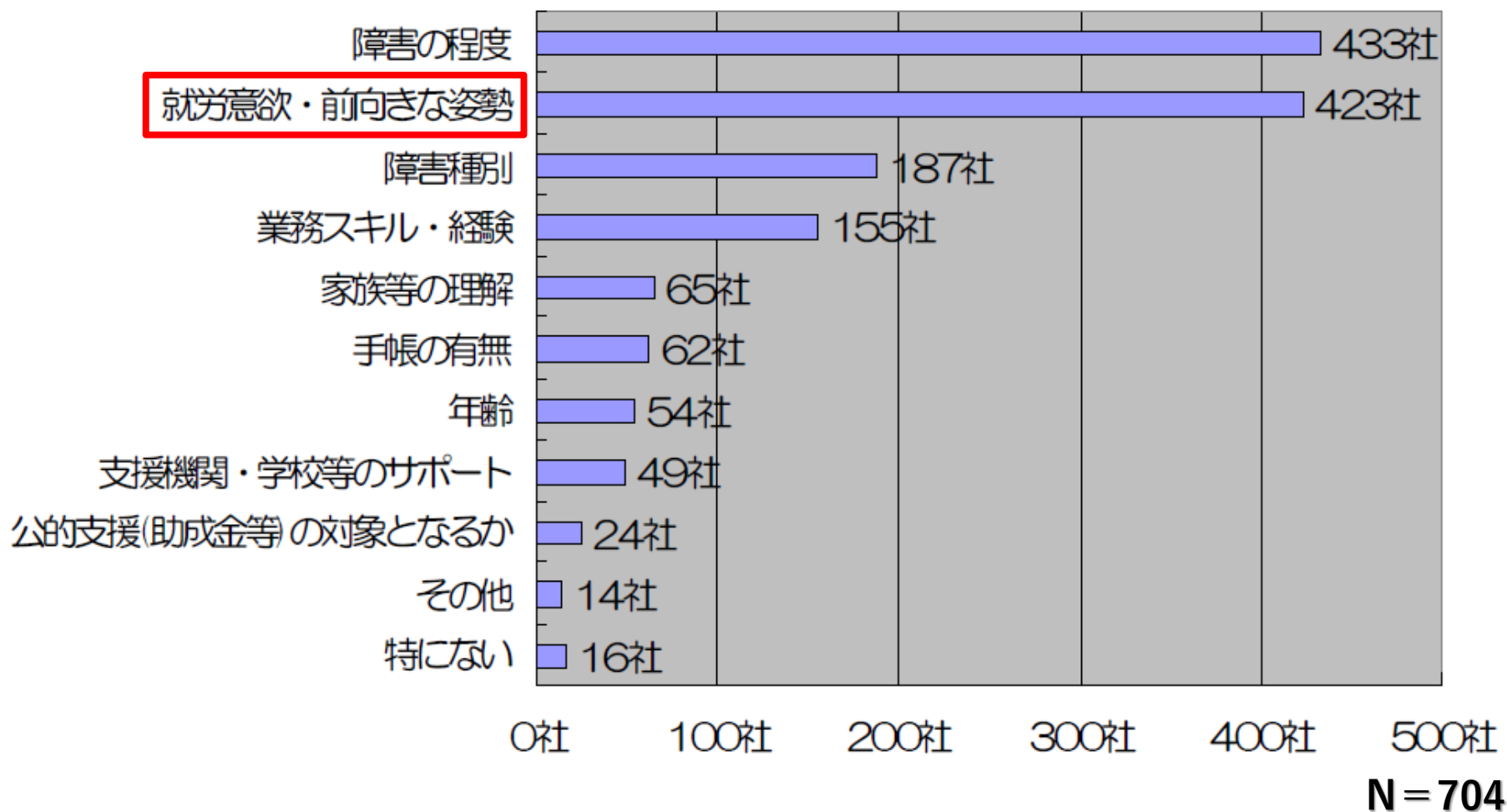
【引用】平成23年度茨城県『障害者雇用に関するアンケート』調査結果

N = 704

【★おすすめ】野中由彦ら：障害者雇用に係る事業主支援の標準的な実施方法に関する研究，資料シリーズNo.87，（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センター，2015

企業の視点

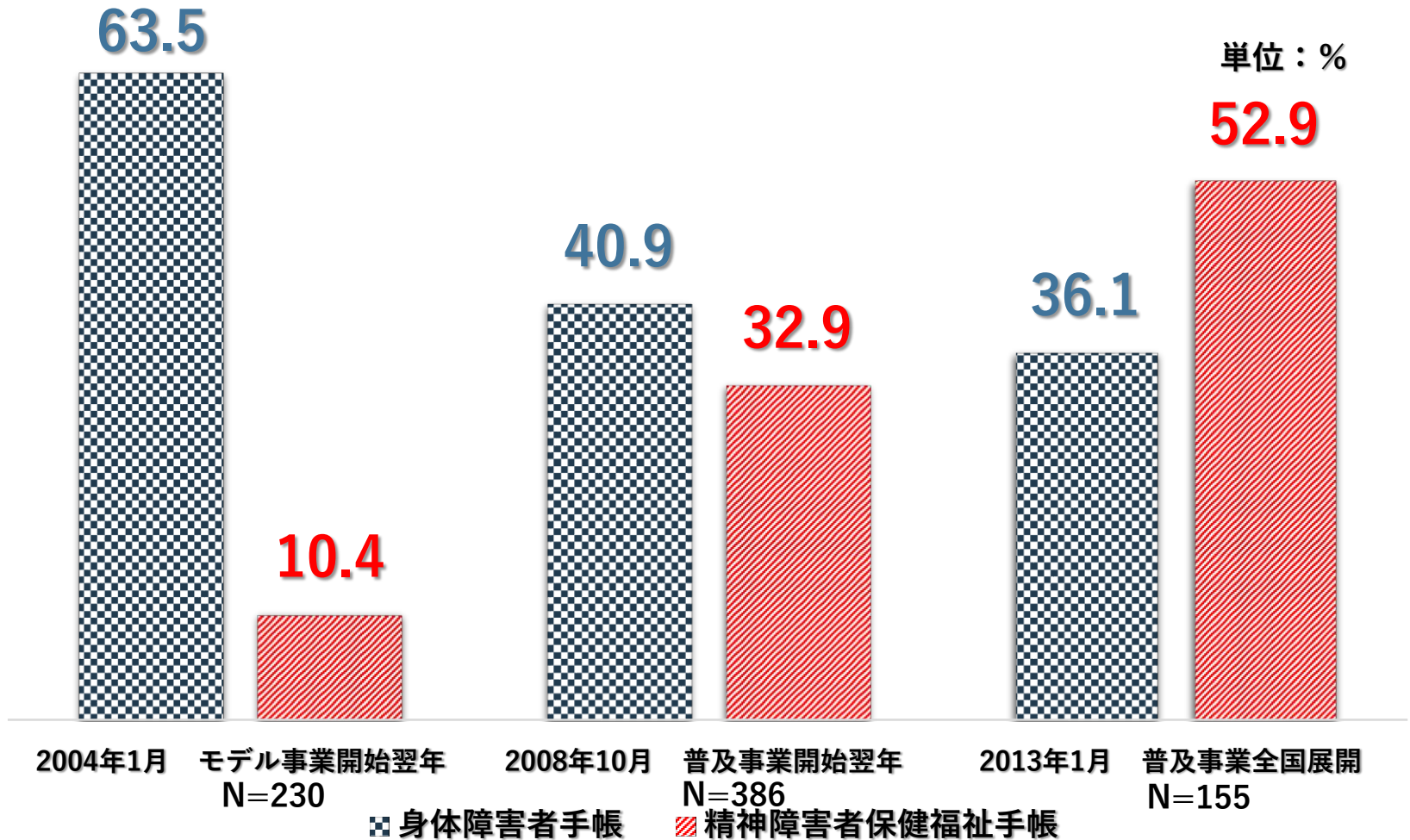
－ 障害者を採用する際に重視するポイントとは？ －



【引用】平成23年度茨城県『障害者雇用に関するアンケート』調査結果

企業の視点

— 高次脳機能障害者の障害者手帳の取得状況 —



企業の視点

— 精神障害者保健福祉手帳のメリット —

■ 企業に対する助成金

✓ 特定就職困難者雇用開発助成金

— **新規就労**（短時間労働者以外：30時間以上/1週間）



対象労働者	支給額	助成対象期間
身体・知的障害者	120（50）万円	2年（1年）
・ 重度障害者 ・ 45歳以上の障害者 ・ 精神障害者	240（100）万円	3年（1年6ヶ月）

※（ ）内は 中小企業事業主以外

※ 重度（身体）障害者とは？

身体障害者程度投等級表の1級又は2級の障害を有する者及び3級の障害を2つ以上重複する者。

発表内容

1. 高次脳機能障害とは？
2. 高次脳機能障害の症状とその対応方法
3. 高次脳機能障害者の機能予後と
社会参加に向けたリハビリテーションについて
4. 支援と関わり方のポイント
5. 高次脳機能障害者への就労支援
6. 最後に～高次脳機能障害の支援で私が思うこと～

最後に ～高次脳機能障害の支援で私が思うこと～

支援の出発点である医療機関でのリハビリテーションは、今後ますます**入院期間が短縮**し、長期的に支援を受ける事が難しい現状にあります。そのため、まだ回復途中であったり、支援が必要であっても**地域に戻らざるをえず**、支援の網からもれてしまい、**引きこもってしまう方が少なくない**ように感じています。

地域の中に、長期的な視点で、気軽に相談ができ、当事者及びご家族が**落ち着ける場所をつくる**ことが**必須である**と感じます。

まとめ

～高次脳機能障害者の支援のポイント～

- 「**気づき**」に対しては、長期的な視点で関わる。
 - －メンタルダウンには配慮する！
- 家族や支援者等、周囲の適切な**関わり方が良い影響**を与える。
- **認知機能と体を動かすリハビリテーション、ソーシャルサポート**を継続することが社会参加につながる。
 - －疲れた時には**休憩**を！
- 当事者や家族同士の語り合いの場（**グループ**）等へ参加する。
- 多機関の**連携が不可欠**である。
- 少しの変化を喜び（**褒める**）、困っていることや目標を**共有**する。

ご清聴ありがとうございました。



新潟県障害者リハビリテーションセンター利用者作成
第10回（平成23年度）新潟県障害者芸術文化祭 県知事賞（絵画部門）作品

高次脳機能障害のある方の支援で、何かお手伝いできることがございましたら
いつでもお気軽にご連絡をください。

参考書

【一般書】

- 橋本 圭司：高次脳機能障害 どのように対応するか、PHP研究所、2006
- 加藤 正弘：失語症のすべてがわかる本：講談社、2006
- 橋本 圭司：高次脳機能障害のリハビリがわかる本、講談社、2012
- 関 啓子：「話せない」と言えるまで一言語聴覚士を襲った高次脳機能障害、医学書院、2013
- 阿部 順子ら：高次脳機能障害を生きる：当事者・家族・専門職の語り、ミネルヴァ書房、2015

【専門書】

- 奥野 英子ら：自立を支援する社会生活力プログラム・マニュアルー知的障害・発達障害・高次脳機能障害等のある人のために、中央法規出版、2006
- 中島 恵子：高次脳機能障害のグループ訓練、三輪書店、2009
- 大橋 正洋ら：脳損傷のリハビリテーション 高次脳機能障害支援、医歯薬出版株式会社、2011
- 本田 哲三：高次脳機能障害のリハビリテーション 第3版：実践的アプローチ、医学書院、2016
- 新貝 尚子ら：徹底ガイド!高次脳機能障害ーひと目でわかる基礎知識と患者対応、総合医学社、2016